

Wacom ヘルプ

CTH-480



[Intuosについて](#)
[デバイスをセットアップする](#)
[ペンについて](#)
[ワコムデバイスのカスタマイズ](#)
[ワコムセンター](#)
[「ワコム タブレットのプロパティ」を開く](#)
[オンスクリーンショートカット](#)
[特定のソフトウェアに対する設定](#)
[ワイヤレスでの作業](#)
[マルチタッチ機能](#)
[モニターへのマッピング](#)
[ワコムサポート](#)
[用語](#)
[部品やオプション品の注文](#)
[本機のお手入れ](#)
[このドキュメントについて](#)



wacom®

目次

目次	2
Intuosについて	6
Intuosの付属品	6
機能	7
デバイスをセットアップする	9
ワコムドライバのインストール	10
このページのトピック	10
ワコムドライバのインストール	10
ワコムセンターでワコムドライバを更新	10
作業環境を整える	11
ペンの操作	12
ペンの使用	13
このページのトピック	13
替え芯と消しゴム	13
ペンのサイドスイッチ	13
ペンの保管方法	15
ペンの保管場所	15
ペン設定のカスタマイズ	17
このページのトピック	17
サイドスイッチと替え芯に操作を割り当てる	17
他のペンプロパティのカスタマイズ	18
ペン芯を交換する	20
このページのトピック	20
替え芯を交換する	20
芯抜きツールの場所	20
替え芯の収納場所	21
Windows Inkでのペンの使用	23
ワコムデバイスのカスタマイズ	24
このページのトピック	24
操作の割り当て	24
サイドスイッチを設定して拡大	25
どのようなアクションを割り当てることができますか？	27
キーストロークの割り当て	32
ExpressKeys™	34
Express View	36
ユーザーオプションのカスタマイズ	37
ワコムセンター	39
このページのトピック	39
ワコムセンターメイン画面	39

ワコムセンターについて知る	40
ナビゲーションバー	40
デバイスのサイドバー	41
メインコンテンツエリア	42
クイックヘルプバー	43
アクションサイドバー	43
ワコムセンターを開く	45
デバイスのアクセスとカスタマイズ	46
このページのトピック	46
製品に関するアクセス情報	46
デバイス設定のカスタマイズ	46
製品のシリアル番号を表示	47
セットアップウィザードの実行	47
設定の保管と復元	48
このページのトピック	48
設定のバックアップ	48
設定の復元	48
すべてのデバイス設定をリセット	48
デバイスの登録とソフトウェアの取得	50
このページのトピック	50
Wacom IDのサインイン、登録、編集	50
ワコム製品の登録	50
ソフトウェア特典の入手	50
すべてを最新の状態に維持する	51
デバイスの更新	51
一般的な問題を解決し、ヘルプを呼び出す	52
このページのトピック	52
ドライバの確認	52
診断の実行	52
ドライバログの有効化	52
ワコムサポートへのアクセス	52
ワコムタブレットのプロパティを開く	54
オンスクリーンショートカット	55
このページのトピック	55
グリッドパネルとラジアルメニューの設定と使用	55
ペンジェスチャを使用	55
オンスクリーンショートカットの作成	56
グリッドパネルもしくはラジアルメニューを作成します。	56
オンスクリーンショートカットのカスタマイズ	57
オンスクリーンショートカットの割り当て	59
このページのトピック	59

ラジアルメニューまたはグリッドパネルをサイドスイッチに割り当てます	59
サイドスイッチにペンジェスチャを割り当て	60
オンスクリーンショートカットの編集	61
このページのトピック	61
ラジアルメニューまたはグリッドパネルのコピー	61
ラジアルメニューまたはグリッドパネルの名前変更	61
ラジアルメニューまたはグリッドパネルの編集	61
ラジアルメニューまたはグリッドパネルの削除	61
グリッドパネルレイアウトの変更	62
オンスクリーンショートカットのレイアウト	63
このページのトピック	63
グリッドパネルレイアウト	63
ラジアルメニューレイアウト	64
ペンジェスチャレイアウト	65
特定のソフトウェアに対する設定	67
このページのトピック	67
特定のソフトウェアに対する設定を作成	67
特定のソフトウェアに対する設定の削除	67
ワイヤレスでの作業	69
このページのトピック	69
ワイヤレスアクセサリキット	69
ワイヤレス通信を最適化する	69
下記もご覧ください。	70
ワイヤレス - キットの取り付け	71
ワイヤレスでの接続	73
このページのトピック	73
ワイヤレス表示ランプ	73
アクティベーション	73
ワイヤレス - レシーバーの保管	75
電池残量	76
電池寿命について	78
電池および電源管理	79
電池の充電	79
参照項目:	79
電池を交換する	80
省電力機能	82
マルチタッチ機能	83
タッチオプション	84
ジェスチャーの標準設定	86
標準ジェスチャ設定タブのカスタマイズ	86
モニターへのマッピング	88

ペンモードでのデバイスのマッピング	89
マウスモードでのデバイスのマッピング	92
デバイス読取可能範囲	93
デバイスの読取可能範囲はモニタに対応していますか？	93
デバイス上でのペンの動きは、モニタ上に見える動きとどのように対応していますか？	93
デバイスの読取可能範囲で作業するためのヒント	93
「マッピング画面切り替え」を使用して表示を切り替える	95
ワコムサポート	96
タブレットのテスト	97
ExpressKeys™のテスト	98
ペンのテスト	99
ペンの問題の診断	99
タッチのテスト	101
ワイヤレスのテスト	102
用語	103
部品やオプション品の注文	106
本機のお手入れ	107
このドキュメントについて	108
このページのトピック	108
オンラインマニュアルに関する基本事項	108
オンラインマニュアルでのデバイスの機能	108
オンラインマニュアルへのアクセス	108
商標について	110
プライバシー	111
Wacom Experience Program for Tablet Driver	111



Intuosについて

Intuos™を使うことで様々なクリエイティブ表現が可能になります。製品のオンラインマニュアルのトピックは、Intuosの機能を最大限に活用するためにご利用ください。デバイスの使用に関する追加オプションを表示するには[使いかた](#)をご覧ください。

Intuosは、ペンとタッチの両方に対応するモデルと、ペンのみに対応するモデルがあります。Intuosの型番はデバイス背面に表示されています。CTH Intuosモデルはタッチ機能に対応しています。CTL Intuosモデルはペンのみに対応しています。

デバイスについての図と情報は[Intuosの機能](#)をご覧ください。セットアップ方法については[デバイスの設定](#)をご覧ください。

Intuosでは付属のペン、またはIntuosに対応しているワコム製のオプション品のペンまたは入力デバイス以外は使用できません。

Intuosの付属品

Intuosの梱包を解く際には、必ず次の製品やアクセサリが揃っていることを確認してください。

- Intuosデバイス
- ペン
- タブレットドライバCD-ROM
- クイックスタートガイド(小冊子)
- 替え芯
- カラーペンリング
- デバイスの背面に取り付けるペンホルダー
- USBケーブル

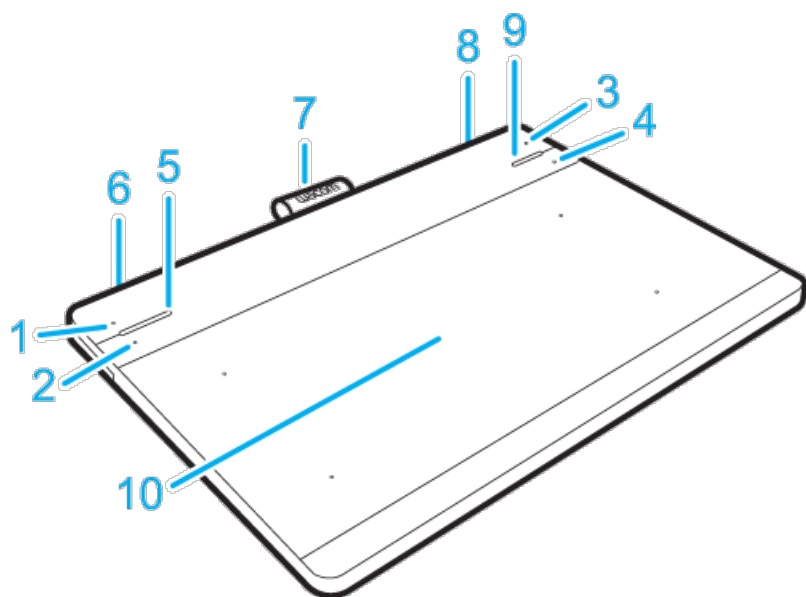
お使いのデバイスの安全上の注意事項や仕様・保証、ライセンス契約について記載されている「重要な製品情報」を[Wacom Center](#)でお読みください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

機能

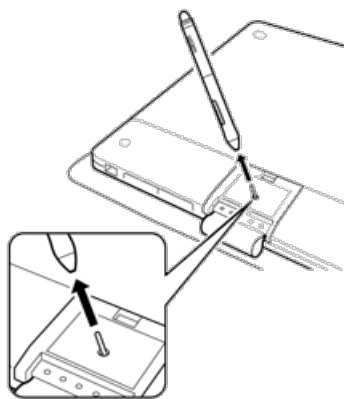
Intuosの機能:

- **カスタマイズ可能なExpressKey**: 本体上部にある4つのファンクションキーには、よく使う機能やキーストローク、クリック、修飾キーの機能を割り当てることができます。
- **タッチ機能on/off切り替えスイッチ**: タッチ機能を有効または無効にします。
- **USBコネクタ**: Intuosをお使いのパソコンに接続します。コンピュータへの接続手順については、Intuosのパッケージに同梱されている『クイックスタートガイド』をご覧ください。[Intuosについて](#)もご覧ください。
- **パワーランプ**: IntuosをUSBポートに接続すると点灯します。
- **ステータスランプ**: 操作エリアをタッチしたときや、ペンまたはファンクションキーを使ったときに点灯します。
- **読取可能範囲**: ペン入力やタッチ入力を検出するペンタブレット上の領域です。デバイス上の4隅の小さいドットで囲まれた領域が読取可能範囲です。



番号	機能
1から4	ファンクションキー
5	電源ランプ
6	USBポート(背面の左隅)
7	ペンホルダー
8	タッチ機能on/offスイッチ(背面の右隅)
9	ステータスランプ
10	読取可能範囲

Intuosでは、替え芯はデバイス背面の収納部カバーの内部に取り付けられています。芯抜きは収納部内に設置されています。



| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

デバイスをセットアップする

デバイスのセットアップの助けとなる具体的な説明を含むトピックは、目次内のデバイスをセットアップするセクションに含まれます。

セットアップのトピックが見当たらない場合、左側にある目次内でデバイスをセットアップするの横にある  をクリックしてください。

同梱されている『クイックスタートガイド』には、デバイスのセットアップに役立つ画像が含まれています。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムドライバのインストール



ご確認ください:最新のワコムドライバをダウンロードしてインストールすることで、デバイスを完全に機能させることができます。

このページのトピック

- [ワコムドライバのインストール](#)
- [ワコムセンターでワコムドライバを更新](#)

ワコムドライバのインストール

1. ワコムの製品資料ページに移動します: www.wacom.com/download。
2. 製品リソースを検索する検索バーで製品名またはモデル番号を入力します。
3. 表示されたドロップダウンリストから製品を選択します。
4. デバイス用に表示されたリソースリストから、コンピューターのOSに応じて**Windowsドライバのダウンロード**または**Macドライバのダウンロード**をクリックします。
5. 画面上の指示に従います。



ご確認ください:macOSの場合、ドライバのインストールにはプライバシーとセキュリティの設定を有効にする必要があります。[macOSのワコムドライバの設定方法](#)をご覧ください。

ワコムセンターでワコムドライバを更新

更新されたワコムドライバーは、ワコムの製品資料ページ(上記の説明を参照)および[ワコムセンター](#)(下記の説明を参照)で定期的に公開されています。製品の最新の機能や特長を利用するために、定期的に更新を確認し、最新の状態でご利用ください。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. グローバル設定  アイコンの横に通知マークが表示される場合は、ワコムのドライバーの更新ができる可能性があります。アイコンをクリックして一般設定タブに進みます。
3. ソフトウェア更新セクションに「ドライバの更新」が表示されている場合は、更新をインストールボタンをクリックします。
4. 画面上の指示に従います。



ヒント:Windows 10以降では、Wacom Update Utilityからワコムドライバの更新を確認することができます。Windowsスタートメニューから**Wacom Tablet > Wacom Update Utility**に移動してください。新しいワコムドライバが利用可能な場合はダウンロードしてインストールできます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

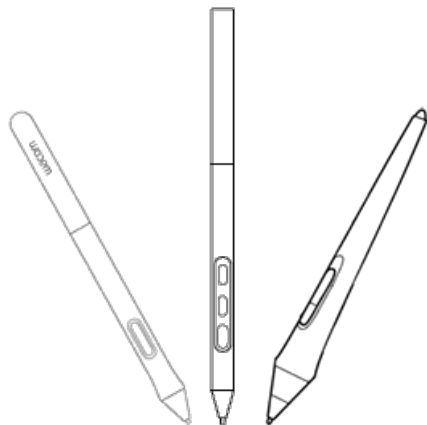
作業環境を整える

- 製品、ペン、キーボードを手の届きやすい場所に配置します。
- ペンタブレット製品の場合、画面のカーソルがペンタブレット上のペンの動きと同じように動くように、ペンタブレットを配置してください。
- 製品を使ってクリエイティブ作業を行う場合、目が疲れないようにモニター位置を調節します。モニターを腕一本分の長さ程度に離します。製品は、キーボードとモニターの間になるように設置し、モニターの中央に置いてください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペンの操作

すべてのワコムデバイスには、デバイスの操作に使用できる、コードレス、バッテリーレスのペンが付属しています。ペンや鉛筆のように握り、書いたり、描くことができます。



ペンスタイルは購入したワコムデバイスによって異なります。

ワコムデバイスで利用できるその他のペンと入力デバイスを確認するには、[ワコムストア](#)に移動してください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペンの使用

ペンを使用して、デバイス进行操作します。これには描画、文字入力、項目の移動、サイドスイッチに割り当てた操作の有効化などが含まれます。



ヒント: ペンや鉛筆を普段持つ場合と同じように、ペンを持ってください。サイドスイッチを親指(推奨)または人さし指で簡単に押したり、誤って押さないように、持ち方を調節してください。



ヒント: Adobe Photoshopなどのソフトウェア用にAltやCtrlなどの修飾キーをサイドスイッチに割り当てることができます。また、キーボードのショートカットを使用せずに制作することもできます。

このページのトピック

- [替え芯と消しゴム](#)
- [サイドスイッチ](#)

替え芯と消しゴム

- **描画または署名:** 替え芯をペンタブレットに直接つけると、線を描いたり、サインを書くができます。



ご案内: ペンタブレットは筆圧に対応しています。筆圧対応ソフトウェアなどで、ペンを強く押すと線が太くなったり色が濃くなったりします。

- **カーソルの移動:** ペンタブレット上でペンを少し浮かせたまま動かすと、画面のポインタも移動します。
- **ダブルクリック:** 替え芯でペンタブレットの同じ場所を素早く2回、軽くたたきます。
- **消しゴム:** 鉛筆の消しゴムを使うように、ペンを上下反対に持ち変えて、消したい箇所をタブレット上でなぞります。



ご案内: 一部の製品のペンにはテールスイッチ(消しゴム)が搭載しておりません。

- **項目の選択:** 替え芯でペンタブレットを1回軽くたたか、替え芯を強めに押し付けます。
- **項目の移動:** 動かす対象のファイルアイコンなどをクリックし、替え芯をタブレットに付けたまま移動します。

ペンのサイドスイッチ

操作へのショートカットとしてサイドスイッチを使用します。[デバイスサイドバー](#)でデバイスを選択し、[メインコンテンツエリア](#)でペン設定をクリックすると、ワコムセンターから割り当てられたサイドスイッチの設定を変更することができます。ワコム タブレットのプロパティに進み、そこで変更を行います。



ご案内: 一部のペンにはサイドスイッチが搭載しておりません。

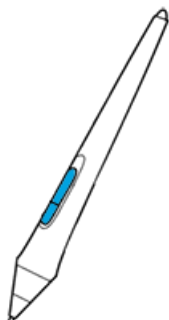
サイドスイッチがクリックの種類(右クリック、ダブルクリックなど)に割り当てられている場合、サイドスイッチモードによりクリックの有効化方法が異なります。

- お使いのペンボタンモードが[浮かした状態でのクリック](#)である場合は、替え芯をタブレット面から少し浮かせた状態に保ってペンボタンを押します。

- ペンボタンのモードが[クリックとタップ](#)の場合、ペンボタンを押してから、替え芯でデバイスの画面をタップしてください。

これらの設定はワコム タブレットのプロパティでオプション...ボタンをクリックすることで確認することができます。

ペンに細長いボタンが付いている場合、ボタンの上部と下部を押したときの設定が異なります。



| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペンの保管方法

ペンを適切に保管すると、良好な状態を維持し、替え芯を長持ちさせることができます。

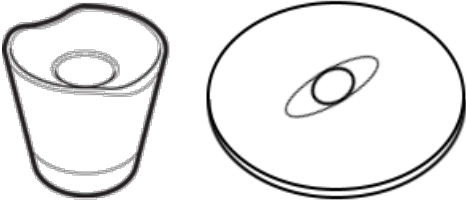
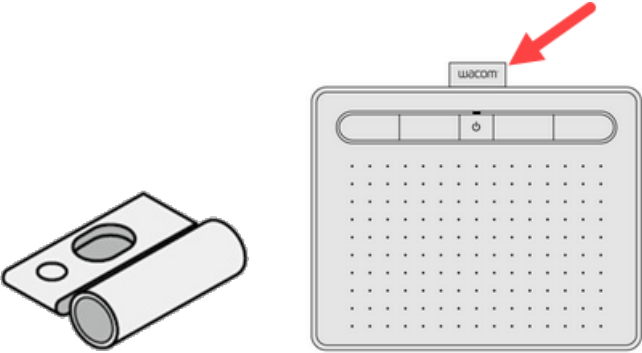


ご確認ください: 替え芯やテールスイッチ(消しゴム)に圧力がかからないようにペンを保管してください。



ヒント: ペンを使用していないときは、ペンをデバイス上に置いたままにしないでください。そうしないと、マウスを使用しているときに問題が起きたり、コンピュータがスリープ状態にならなったりする可能性があります。

ペンの保管場所

デバイスにペンホルダーが含まれている場合、ペン先を下向きにしてペンをホルダーに保管できます。	 ペンホルダーの例。
デバイスにペンホルダー、トレイが付属している場合は、それにペンを保管できます。	 ペンホルダーの例。
	 ペントレイの例。

デバイスにペンケースが付属している場合、ペンをペンケースに保管します。



ペンケースの例。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペン設定のカスタマイズ

サイドスイッチにアクションを割り当てたり、替え芯の感触や筆圧を調整したり、右クリックの方法を選択するなど、ペンのカスタマイズをすることができます。



ご案内:一部の製品のペンには、ペンスイッチまたはテールスイッチ(消しゴム)が搭載されておりません。

このページのトピック

- [サイドスイッチと替え芯に操作を割り当てる](#)
- [他のペンプロパティのカスタマイズ](#)

サイドスイッチと替え芯に操作を割り当てる

1. [ワコムセンターを開きます。](#)
2. [デバイスサイドバー](#)からペンを使用するデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でペン設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. プルダウンメニューから各サイドスイッチに割り当てたい操作を選択します。



ご案内:「ワコム タブレットのプロパティ」の設定内容は、製品によって異なります。

5. 替え芯の設定も変更ができます。替え芯の画像下にある「クリック」をダブルクリックすると、ワコム タブレットのプロパティでプルダウンメニューが表示されます。次に、ペンでデバイス面をタップしたときに実行するペン設定を選択します。



ご注意ください:グラフィックソフトウェアで線を描くためには、替え芯がクリックに設定されている必要があります。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

他のペンプロパティのカスタマイズ

- **ペンの感触の詳細設定**：替え芯の感度を変更するには、**カスタマイズ**をクリックして高度なペンオプションを調整します。
- **筆圧レベル**：「ワコム タブレットのプロパティ」ウィンドウの何もない領域を替え芯やテールスイッチ（消しゴム）で押すと、筆圧の強さを「筆圧レベル」で確認できます。
 - 替え芯または消しゴムを使用するために必要な圧力を変更する場合は、**替え芯の感触スライダ**と**消しゴムの感触スライダ**を動かします。
- **ダブルクリック距離**：替え芯でダブルクリックするときに、2回目のクリックがずれてもよい距離を画面のドット数で表します。ダブルクリック距離を大きくすると、替え芯でダブルクリックしやすくなりますが、グラフィックソフトウェアによっては、線の引きはじめにポイントがダブルクリック距離の外へ出るまで線が現れないことがあります。
- **傾き感度**：手の傾きがペンストロークに影響する度合いをスライドで調整できます。どのようにストロークが変更されているか確認するには、傾きに対応するソフトウェアを開き、お試しください。



ヒント：筆圧対応アプリケーションで筆圧の感度を高めるには、**替え芯の感触**を「柔らかい」にします。



ヒント：ペンを少し押しただけで過剰に反応する場合は、**替え芯の感触**で「硬い」を試してください。



ヒント：ブラシのストローク、インクのストローク、ドラッグ操作の開始が遅れる場合は、**ダブルクリック距離**を小さくしてみるか、替え芯ではなくサイドスイッチをダブルクリックに設定してみてください。

ペン芯を交換する



ヒント: 替え芯が約1 mm (1/25インチ) になったり先端が尖ってきたりした場合は交換してください。

このページのトピック

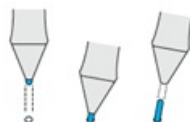
- [ペン芯を交換する](#)
- [芯抜きツールの場所](#)
- [替え芯の収納場所](#)

替え芯を交換する

1. デバイスに付属している場合は、丸い金属製の芯抜きツールを使って、替え芯を取り外してください。金属製の芯抜きツールが付属していない場合は、内蔵の芯抜きツールをご使用ください。参照項目: [芯抜きツールの場所](#)

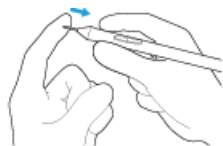


丸い金属製の芯抜きツール



内蔵の芯抜きツールは、様々な場所に設置されています。

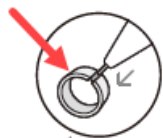
2. [替え芯の端](#)をペンの軸にまっすぐに差し込みます。



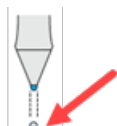
3. 芯が止まるまでゆっくりと、しっかり差し込んでください。

芯抜きツールの場所

多くのデバイスには、丸い金属製の芯抜きツールがワコムデバイスの箱に入っています:

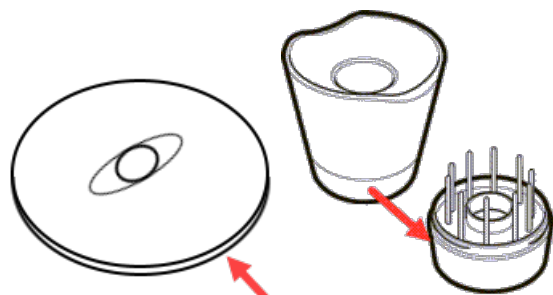


他のデバイスには、芯抜きツールが内蔵されています:



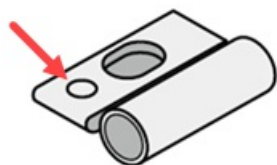
内蔵の芯抜きツールは、様々な場所に設置されています。

- ペンホルダーの底面:



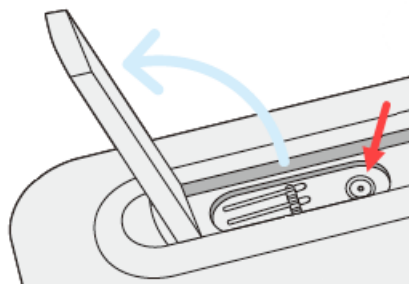
ペンホルダーは購入したワコムデバイスによって異なります。

- デバイス側面の取り外し可能なペンホルダー:



ペンホルダーは購入したワコムデバイスによって異なります。

- 一体型のスタンドの裏:



購入したワコムデバイスによって内蔵のホルダーの脚が異なります。

替え芯の収納場所

替え芯の収納場所は、製品によって異なります。まず、デバイスが梱包されていた箱を確認します。ここに替え芯がない場合は、以下の場所を確認してください。

- 製品にペンケースが付属している場合、ペンケースを確認します。
- 製品の背面に取り外しできる収納部がある場合は、スライドして開きます。
- 製品にペンホルダーが付属している場合、ペンホルダーを回して外します。



Wacom Pro Pen 2スタンドのヒント: スタンドの蓋を外してから元に戻す場合、スタンドの底面にあるドットとくぼみを揃えるように回します。その後、カチッと音がするまで、スタンドの底面を右にゆっくり回します。

- 製品にペンホルダーが同梱している場合、ペンホルダーを確認します。
- お使いのデバイスに一体型スタンドの脚がある場合、取替用の芯がそのうちの一脚の下にある可能性があります。

より多くの替え芯が必要な場合は、[ワコムストア](#)で購入できます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

Windows Inkでのペンの使用

Windowsでサポートされている様々な機能が使えます。Windows 10、11、およびWindows Ink Workspaceでは、さらに多くの機能が利用できます。

- **手書き文字認識**: 手書きの内容をテキストに変換する機能です。
- **デジタルインク**: 該当するアプリケーションのレビュータブにある拡張デジタルマークアップツールとインク機能ツールを使用します。
- **Windowsの入力パネル**: ワコムペンを使って手書き入力やオンスクリーンキーボードで直接文字入力ができます。



ご案内:ペンフリックおよび「プレスアンドホールド」機能は、グラフィックソフトによっては無効になります。

Windows Inkはタブレットドライバでは標準設定でオンになっています。Windows Inkをオフにするには:

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でマッピング設定を選択します。
4. ワコム タブレットのプロパティで**Windows Inkの使用**の選択を解除します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムデバイスのカスタマイズ

よく使用する操作を簡単に利用できるように、デバイスのコンポーネントをカスタマイズできます。カスタマイズ可能な要素には、ExpressKey、サイドスイッチ、替え芯、Touch Ring、Rocker Ring、タッチジェスチャ、Touch Stripなどがあります。操作にはマウスクリック、キーボードショートカット(Ctrl+Zなど)、ナビゲーション(上下にスクロールなど)などがあります。



ご案内: 使用できるカスタマイズ可能なコンポーネントと操作は、デバイスに応じて異なる場合があります。

このページのトピック

- [操作の割り当て](#)
- [サイドスイッチを設定して拡大](#)

操作の割り当て



ご案内: 全てのカスタマイズされた設定は、オンスクリーンショートカットを除き(すべてのデバイスに適用)、設定を行っている1つの製品にのみ適用されます。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. カスタマイズしたい設定を選択します(エクスプレスキー設定、ペン設定など)。ワコム タブレットのプロパティの該当するタブに進みます。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

4. カスタマイズするコンポーネント(エクスプレスキー、サイドスイッチなど)の横のドロップダウンメニューから割り当てたい操作を選択します。変更した内容はすぐに反映されます。
5. カスタマイズしたコンポーネントを有効にすると割り当てた操作が実行されます。
次のヒントはワコム タブレットのプロパティで追加の操作を割り当てる際に役立ちます。



ヒント: ツール行から機能  アイコンを選択し、ExpressKeyやオンスクリーンショートカットなど、カスタマイズ可能なコンポーネントに操作を割り当てます。



ヒント: デバイスがタッチ操作に対応している場合は、ツール行でタッチ  アイコンを選択し、タッチ操作を割り当てます。



ヒント: ツール行でペン  アイコンを選択してペン操作を割り当てます。



ご案内: 一部の製品では、ツール行が表示されません。その場合、ワコム タブレットのプロパティのいずれかのタブをクリックして操作を割り当てます。

サイドスイッチを設定して拡大

1. [ワコムセンターを開きます。](#)

2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でペン設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。



ご案内:各サイドスイッチの横にはドロップダウンメニューがあり、現在割り当てられている操作を確認できます。

4. ペンタブでサイドスイッチの横にあるドロップダウン矢印の1つをクリックし、ナビゲーション>**拡大** を選択します。
5. ペンのボタンを押すと有効なアプリケーションに拡大します。



ヒント: 特定のアプリケーションで使用する設定（ペン設定、エクスプレスキー設定など）を作成することができます。詳細は[特定のソフトウェアに対する設定](#)をご覧ください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

どのようなアクションを割り当てることができますか？

サイドスイッチ、ExpressKey、オンスクリーンショートカット、タッチとジェスチャ、Touch Ring、およびその他のカスタマイズ可能なコンポーネントに割り当てられたアクションはワコムセンターで変更することができます。その後サイドスイッチやExpressKeyを押すなど、コンポーネントを使用すると割り当てたアクションが実行されます。



ご案内:お使いのデバイスで使用できるカスタマイズ可能なコンポーネントは、上記と異なる場合があります。



ご案内:カスタマイズ可能なコンポーネントによって、使用できるアクションが異なります。

アクション名	実施したアクション
第4クリックと第5クリック	マウスの第4、第5ボタンクリックとなります（マウスに3つ以上のボタンがある場合のみ適用）。
矢印キー	ペンジェスチャにのみ適用されます。サイドスイッチやExpressKeyを押しながら替え芯を動かすと、上下左右に段階的に移動できます。正確な動作は有効なアプリケーションにより異なります。 ご案内:ペンジェスチャが利用できるのは一部のデバイスのみです。
自動スクロール/ズーム	このアクションをTouch Ringに割り当てると、ほとんどのグラフィックアプリケーションでズーム、その他のほとんどのアプリケーションではスクロールが可能になります。
戻る	前の手順に戻ります。ブラウザの「戻る」と同じように移動します。
クリック	マウスボタンのクリック動作を行います。
クリックロック	マウスボタンを長押しします。 カスタマイズ可能なコンポーネントを選択するとクリックロックの状態になり、もう一度選択すると解除されます。たとえば、クリックロックがサイドスイッチに割り当てられている場合、サイドスイッチを1回押すとクリックロックの状態になり、もう一度押すと解除されます。 ヒント:クリックロックは、オブジェクトをドラッグしたり、テキストブロックを選択したりする場合に便利です。
標準設定	カスタマイズ可能なコンポーネントを標準設定にリセットします。
無効	サイドスイッチを押すなどしてコンポーネントを選択しても何も起こらないように、カスタマイズ可能なコンポーネントを無効にします。
マッピング画面切り替え	デバイスを複数のモニタまたはデバイスとともに使用している場合は、デバイスとモニタを切り替えます。
	ダブルクリックを行います。

ダブルクリック	ヒント: 替え芯で2回タップせず、サイドスイッチなどのカスタマイズ可能なコンポーネントに割り当てるとダブルクリックが容易になります。
消しゴム	ペンを使用したストロークを描画ではなく消しゴムに設定します。 たとえば、サイドスイッチに消しゴムを割り当てた場合、サイドスイッチを押しながらペンでたどれば、その領域を消去できます。
進む	履歴内で1つ先の手順に移動します。ブラウザの「進む」と同じように移動します。
グリッドパネル	選択したグリッドパネルを表示します。
キーボード修飾キー	キーボード修飾キー (Shift、Altなど)、マウスボタンのクリック (左クリックなど)、マウスホイールのスクロール、またはキーボード修飾キーウィンドウで選択したこれらの組み合わせオプションを実行します。
キーボードショートカット	キーボードショートカットウィンドウで割り当てたキーストローク (Shift、Alt)、もしくはキーストロークの組み合わせ (Ctrl+Z、Ctrl+Y) を実行します。
キーストローク	キーストロークの定義ウィンドウで割り当てたキーストローク (Shift、Alt)、もしくはキーストロークの組み合わせ (Ctrl+Z、Ctrl+Y) を実行します。
Launchpad	アプリケーションを起動するmacOS Launchpadメニューを表示します。
中ボタンクリック	マウスの中ボタンクリックを行います。
モード切り替え	ペンモードとマウスモード間を切り替えるためにこのアクションをサイドスイッチに割り当てます。 - サイドスイッチを初めて「ペン⇄マウスモード」に設定するときに、マウスモードウィンドウが表示されます。スライダを動かして、ポインタの加速と速度を調節します。 - ペンモードでは、通常のペンと同様にペンを使用できます。ペンを置いたポイントにカーソルが移動します。デバイスのどの部分がモニタのどの部分に対応するかを定義します。 - マウスモードでは、マウスと同様にペンを使用できます。ペンを使用していて離れたポイントにカーソルが留まります。マウスパッドを操作する場合と同じように製品を操作します。
修飾キー	修飾キーの定義ウィンドウで選択したキーボード修飾キー (Shift、Altなど)、マウスボタンクリック (左クリックなど)、マウスホイールスクロール、もしくはこれらの組み合わせのオプションを実行します。
オンスクリーンキーボード	Windowsオンスクリーンキーボードの表示と非表示を切り替えます。
開く/起動	選択するアプリケーション、ファイル、またはスクリプトを開くか、または起動します。 - 開く/起動を選択すると、アプリケーションを起動ウィンドウが表示されます。 - 参照をクリックして項目を選択します。OKをクリックします。
パン、スクロール	サイドスイッチやExpressKeyを押しながら、替え芯を上下左右に動かしてパンやスクロールを実行できます。替え芯を動かしている間、スクリーンカーソルの位置は移動しません。  ヒント: パンやスクロールのためにペンを動かす程度を決定する速度を変更できます。遅く設定するとペンの移動距離が多く、速く設定するとペンの移動距離が少な

	くなります。
パン、スクロール(レガシー)	パン/スクロールと同様の動作ですが、画面カーソルが替え芯と同時に移動します。  ヒント: パンやスクロールのためにペンを動かす程度を決定する速度を変更できます。遅く設定するとペンの移動距離が多く、速く設定するとペンの移動距離が少なくなります。
パン、ズーム	カーソルを置いているかデバイス表面に触れているかにより、パンまたはズームを行います。 - パンを行うにはデバイス表面の上にカーソルを置き(触れない状態)、サイドスイッチまたはExpressKeyを押しながらペンを動かします。 - デバイスの表面をタッチしながらサイドスイッチまたはExpressKeyを押し続けた状態で、ペンを上方向に動かすとズームアウト、下方向に動かすとズームインします。 - ペンを使用中に画面から浮かせると、ズーム操作は停止します。ボタンを押したままの状態ではペンを浮かせた場合は、替え芯でもう一度タブレット面にタッチすると拡大/縮小できます。 - ズーム操作後に再び移動する場合は、ボタンを離してからもう一度押します。  ご案内: アプリケーションでパン、ズームがサポートされていない場合は、次のようになります。 - カーソルを置いた状態でサイドスイッチまたはExpressKeyを押すと、Ctrl+右クリックが有効になります。 - タッチした状態でサイドスイッチやExpressKeyを押すと、マウスのホイールスクロールが有効になります。  ヒント: パンやズーム操作でペンを動かす程度を決める速度を変更できます。遅く設定するとペンの移動距離が多く、速く設定するとペンの移動距離が少なくなります。
プレジジョンモード	通常モードと選択したプレジジョンモード(精細から超精細まで)を切り替えます。 - 表示されたプレジジョンモードウィンドウで、スライダを動かして目的のプレジジョンモードに設定します。 - たとえば、「プレジジョンモード」をサイドスイッチに割り当てた場合、サイドスイッチを押すと、スライダで選択したプレジジョンモードで作業できるように切り替わります。もう一度サイドスイッチを押すと、通常モードでの作業に戻ります。
筆圧維持	カスタマイズ可能なコンポーネントをリリースするまで筆圧を現在のレベルで固定します。 例えばこのアクションをサイドスイッチに割り当てた場合、アプリケーションで筆圧感知を有効にし、希望のブラシサイズになるまで描画することができます。この設定を割り当てたボタンを押し続ける間、ブラシサイズは変わらず一定の太さで描けます。
ラジアルメニュー	選択したラジアルメニューを表示します。

リニュー	
やり直し	取り消しで元に戻した操作をやり直します。
右クリック	マウスの右ボタンクリックを行います。
スクロール	コンピューター上で有効なアプリケーションをスクロールします。 Touch Ringへの割り当て : リングの上で指を時計回りにスライドして下に、反時計回りにスライドして上にスクロールします。 サイドスイッチまたはExpressKeyへの割り当て : サイドスイッチまたはExpressKeyを押し続けた状態で替え芯をデバイス表面に接触させ、上下に動かしてスクロールします。ペンを離すとスクロールが停止します。ホバリングしてボタンを押し続けている限り、再び替え芯を表面にタッチすることでスクロールできます。  ヒント: スクロールする際にペンを動かす程度は、速度を変更して決定できます。遅く設定するとペンの移動距離が多く、速く設定するとペンの移動距離が少なくなります。
下にスクロール	アクティブなアプリケーションを下にスクロールします。
上にスクロール	アクティブなアプリケーションを上スクロールします。
設定	ファンクションキー、タッチホイール、ペン、タッチなどのカスタマイズ可能なコンポーネントの現在の設定を表示します。項目をクリックすると設定を変更することができます。
デスクトップを表示	開いているウィンドウをすべて最小化して、デスクトップを表示します。
アプリの切り替え	開いているアプリケーション間で表示を切り替えます。
タッチ オン/オフ	タッチ機能のオンとオフを切り替えます。 この設定はオン/オフのスイッチを内蔵している製品では利用できません。
タンブル	3Dアプリケーションでのオブジェクトのタンブルやオービット、回転ができます。  ご案内: アプリケーションがタンブルに対応していない場合は、ボタンを押すと、代わりに中ボタンクリックが有効になります。
取り消し	直前の操作を取り消します。
	コンピュータ上のアクティブなアプリケーションを拡大/縮小します。 タッチホイールへの割り当て : タッチホイールに沿って指を時計回りにスライドさせると拡大、反時計回りにスライドさせると縮小できます。 サイドスイッチまたはExpressKeyへの割り当て : サイドスイッチまたはExpressKeyを押しながら替え芯をデバイス表面に接触し、上方向に動かしてズームアウト、下方向に動かしてズームインします。ペンを使用中に画面から浮かせると、ズーム操作は停止します。ボタンを押したままの状態でもペンを浮かせた場合は、ペン

ズーム	先でもう一度タブレット面にタッチすると拡大/縮小できます。  ご案内:アプリケーションがズームに対応していない場合、サイドスイッチまたはExpressKeyを押すとマウスのホイールスクロールが有効になります。  ヒント:ズームの際のペンを動かす程度は、速度を変更して決定できます。遅く設定するとペンの移動距離が多く、速く設定するとペンの移動距離が少なくなります。
ズームイン	アクティブなアプリケーションをズームインします。
ズームアウト	アクティブなアプリケーションをズームアウトします。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

キーストロークの割り当て

ファンクションキーとペンボタンなどのデバイスのカスタマイズ可能なコンポーネントにキーストロークを割り当てることができます。キーボードのショートカットキーの代わりに、割り当てられたキーを押すと、割り当てられたショートカットなどの操作が実行されます。複数のキーストロークの組み合わせも割り当てることができ、複数のキーを押す必要がなく、1つのボタンを押すだけで済みます。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. デバイスのカスタマイズ可能なコンポーネント(ペン設定など)を1つ選択します。
4. ワコム タブレットのプロパティで、カスタマイズ可能なコンポーネント横のドロップダウンメニューのいずれかをクリックします。
5. キーボード > キーストロークを選択します。キーストロークを定義ウィンドウが表示されます。

キーストロークを登録

入力デバイスを使って「OK」または「キャンセル」をクリックし、終了します。

キー:

クリア 削除 特殊キー ▼

名前:

キャンセル OK

6. キーの入力ボックスに、割り当てたいキーストローク(Ctrlなど)を入力します。複数キーの組み合わせを割り当てる場合は、組み合わせにする各キーストローク(Ctrl+Zなど)を入力します。
 - 文字(a、A、b)、数字(1、2、100)、ファンクションキー(F2、F3)、修飾キー(Ctrl、Alt)を入力することができます。特殊キーのプルダウンメニューから、事前定義された組み合わせを選択することもできます。
 - 削除ボタンをクリックすると、入力した最後のキーストロークのみが削除されます。
 - 消去ボタンをクリックすると、入力したすべてのキーストロークが削除され、もう一度やり直すことができます。
7. キーストロークの名称を入力してOKをクリックします。
 - 「ワコム タブレットのプロパティ」の「オンスクリーンショートカット」で、「設定」ビューにこの名称が表示されるので、割り当てたキーストロークを示す名前を入力します。
 - テンキーに数字を割り当てる場合は、割り当てる数字を名前にするをおすすめします。たとえば、テンキーの1つのボタンに数字8を割り当てる場合は、そのキーストロークの名称を8とします。



ご案内:名前が入力されていない場合は、キーストロークのキーが表示されます({Ctrl}cなど)。



ヒント:キーストロークの組み合わせは、アプリケーションごとに同じツールに割り当てることができます。詳細は[特定のソフトウェアに対する設定](#)をご覧ください。



ヒント:各アプリケーションにどのキーストロークの組み合わせがショートカットとして組み込まれているかにつ

いては、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ExpressKeys™

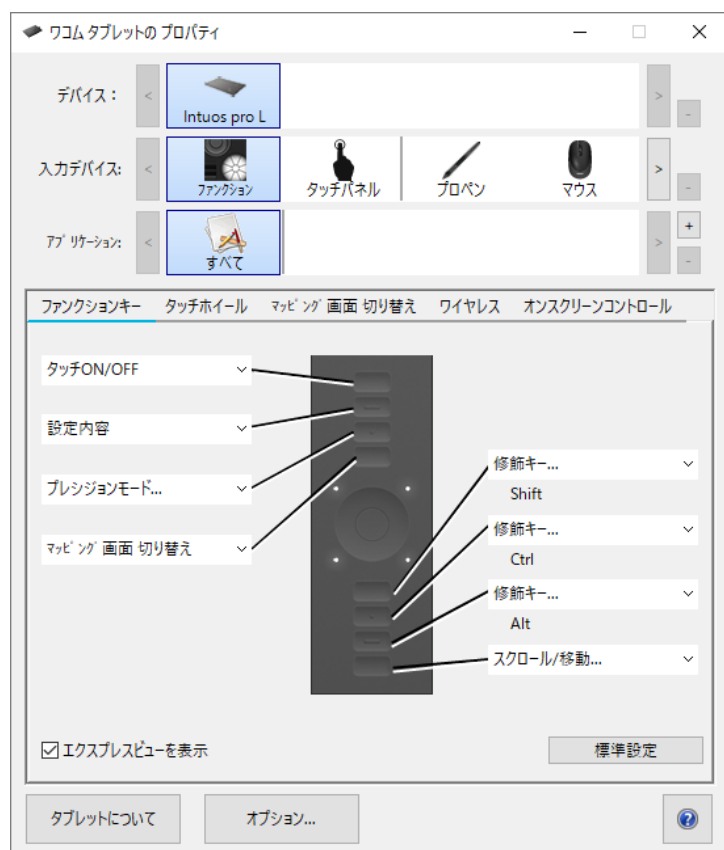
ExpressKeyは、製品に搭載しているカスタマイズ可能なボタンやキーのことです。ExpressKeyを押すと、マウスクリック、修飾キー、移動機能など、割り当てられた設定が利用できます。

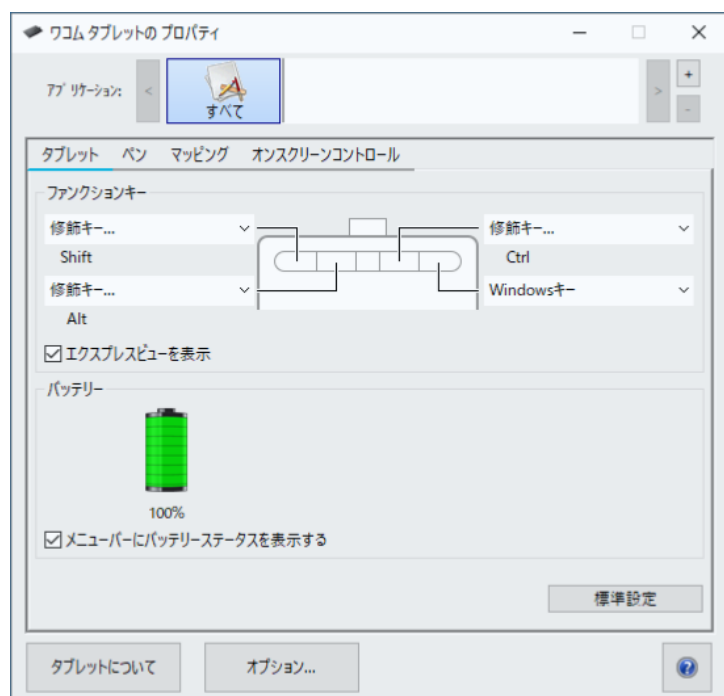


ご案内: ExpressKeyの位置と機能は、デバイスに応じて異なる場合があります。

割り当てられた操作の表示と変更をするには:

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)で**ExpressKey設定**を選択します。
4. ワコム タブレットのプロパティで**ExpressKey**タブまたは**ペンタブ**タブをクリックします。
5. ドロップダウンメニューから各ExpressKeyに必要な操作を選択します。





ExpressKeyのサイズおよび位置は、デバイスに応じて異なります。上記のスクリーンショットがお客様の製品と異なる場合があります。スクリーンショットは説明のみを目的とするものです。



ヒント: 各ExpressKeyは、同時に使用できます。たとえば、Ctrlを1つのExpressKeyに、Altを別のExpressKeyに割り当てることができます。両方のExpressKeyを同時に押すと、「Ctrl+Alt」の操作を利用できます。



ヒント: お使いのデバイスの両側にExpressKeyがある場合、**左側と右側**に個別に操作を割り当てることができます。



ヒント: 一部のデバイスでは、**Express View**を有効にした場合、ExpressKeyの上に指を載せると現在の設定がエクスプレビューで表示されます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

Express View

エクスプレビューを有効にすると、ファンクションキーの現在の設定をいつでも確認できます。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. **ExpressKey設定**を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. ExpressKeyタブで**Express Viewを表示**のチェックボックスにチェックを入れます。
5. 任意のファンクションキーを押すと、現在のファンクションキーの設定が画面に表示されます。



ご案内:このビューは、2秒で画面から消えます。Express Viewの外観は、お使いのIntuosモデルによって異なる場合があります。



ヒント:このビューを無効にするには、**Express Viewを表示** チェックボックスをオフにします。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ユーザーオプションのカスタマイズ

オプションの画面では、サイドスイッチのモードなど、デバイスの環境設定をカスタマイズできます。

オプション画面にアクセスするには：

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)で任意の設定リンク(ペン設定、ExpressKey設定など)をクリックします。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. 画面下のオプションボタンをクリックします。
5. オプション画面で設定を編集します。



ご案内:お使いのデバイスによって、利用できる表内のオプションは異なります。

オプション

注意：これらの設定は全てのタブレット、マウス、ペン、アプリケーションに適用されます。

ペンボタンモード

☒ 浮かした状態でのクリック
ペン先をタブレットの近くで維持してペンボタンを押すことで、右クリックまたは他のクリック機能を使用します。

☐ ペン先とともにクリック
ペンボタンを押して、タブレットにペン先をタップすることで、右クリックまたは他のクリック機能を使用します。

タブレットの光の明るさ

オフ 暗い 最も明るい

筆圧レベルの互換性

☐ 筆圧が1024レベルまでしかサポートされていないアプリケーションを正しく動作させるために、筆圧レベルを調整します。

全てのタブレットボタンを無効にする

現在接続しているデバイスの全てのエクスプレスキー、タッチホイール、リングキー、トラックパッドを無効に設定する。

すべて無効にする

定義済みのアプリケーション設定

事前定義済みアプリケーション設定の動作を復元します。

復元

☒ システムトレイにバッテリーステータスを表示する

標準設定 キャンセル OK

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

浮かした状態でのクリック	これはサイドスイッチモードの標準設定です。替え芯をワコムデバイスに近づけてサイドスイッチを押すと、右クリックなどのクリック操作(ダブルクリックなど)が行えます。
クリック & タップ	サイドスイッチのモードが「クリック & タップ」の場合、サイドスイッチを押しながらペン先でデバイス表面を

ブ	タッチし、右クリックなどのクリック操作（ダブルクリックなど）を行います。このオプションによって、ペンのクリックがより精確にできます。
ペン先アシスト	この機能は標準設定で有効で、筆圧を解放したときに1～2ピクセル移動させることなく、狙った場所に十字線またはコントロールポイントを正確に配置するのに役立ちます。替え芯アシストを無効にするにはボックスの選択を解除します。  ご案内:ペン先アシストはPro Pen 3、Pro Pen 2、Pro Pen 3D、Pro Pen Slimペンでのみ利用できます。
タブレットライトの輝度	お使いのデバイスに適用した場合、スライダを動かして最大輝度のレベルを調整したり、ステータスランプおよび読取可能範囲マーカをオフにできます。
筆圧レベルの互換性	あなたが使用するアプリが1024 筆圧レベルのみをサポートする場合、このオプションを選択します。
タブレットの全ボタンを無効にする	このボタンをクリックして、すべてのExpressKeys™、Touch Ring、Rocker Ring、Touch Stripを無効にします。
事前に決められたアプリ設定	アプリの自動割当設定を削除した場合に限って、有効になります。リストア ボタンをクリックして、アプリによって割り当てられた設定をリストアします。
Cintiq Pro タッチキーの長押し	タッチキーのスワイプやブラシの誤操作を防ぐため、「長押し」でタッチキーを有効にしたい場合にこのオプションを選択します。
ワイヤレスタブレットバッテリーの表示	ワイヤレス操作中、お使いのシステムトレイにバッテリー ステータスアイコンを表示したい場合に選択します。ワイヤレスをサポートするデバイスに限って適用します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムセンター

ワコムセンターでは、ワコムのデバイスや設定にわかりやすく簡単にアクセスできます。[ワコムセンターを開く](#)と次のことを行えます。

- ペン、ExpressKey、タッチ & ジェスチャなどの設定をカスタマイズできます。
- オンスクリーンショートカットを作成します(旧オンスクリーンコントロール)。
- ワコムのドライバとデバイスのファームウェアを更新します。
- オンラインマニュアル、ワコムサポート、および重要な製品情報にアクセスします。
- Wacom IDの作成と編集、デバイスの登録、ソフトウェアオファーの利用ができます。



ご案内:ワコムセンターの外観は、接続されたデバイスや設定によって異なります。

このページのトピック

- [ワコムセンターメイン画面](#)
- [ワコムセンターについて知る](#)

ワコムセンターメイン画面

ワコムセンターで直接カスタマイズできるデバイスの場合、メイン画面は以下の画像のようになります。



ワコム タブレットのプロパティでカスタマイズできるデバイスの場合、ワコムセンターからワコムタブレットのプロパティに簡単にアクセスできる設定リンク(ペン設定、ExpressKey設定など)が提供されています。そうしたデバイスのワコムセンターのメイン画面は以下の画像のようになります。



① マウスをインターフェイスの機能の上に置くと、役立つ情報が表示されます。
上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

ワコムセンターについて知る

ワコムセンターの様々なセクションで利用可能な機能について知るには、以下のリンクのいずれか、または以下のスクリーンショットのハイライト部分をクリックしてください。

- ナビゲーションバー (緑のハイライト)
- デバイスサイドバー (青のハイライト)
- メインコンテンツエリア (黄のハイライト)
- クイックヘルプバー (紫のハイライト)
- アクションサイドバー (画像に記載なし)



① タッチジェスチャをカスタマイズ、またはタッチ入力を入力をオンスクリーンショットカットメニューのみに制限します。
とは異なる場合があります。

上記の画面はイメージであり、実際の画面

ナビゲーションバー

ナビゲーションバーはワコムセンターの上部にあり、以下の表に記載の機能が含まれています。



上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

次へと戻るボタン	次へ → と戻る ← ボタンは、ワコムセンター内で1ページ進むか戻る場合に使用します。
デバイス	デバイスサイドバーでナビゲーションバーの「デバイス」を選択すると、接続されているデバイスの一覧が表示されます。
オンスクリーンショートカット	ナビゲーションバーで「オンスクリーンショートカット」を選択すると、ラジアルメニュー、グリッドパネル、一部のデバイスではペンジェスチャを作成・編集できます。  ご案内:「オンスクリーンコントロール」は「オンスクリーンショートカット」に変更されました。
特典パック	Wacom IDでログインし、デバイスを登録すると、利用可能なソフトウェアオファーの表示、ダウンロード、利用ができます。
プロフィール設定	プロフィール  アイコンをクリックして、Wacom IDを作成(またはログイン)し、デバイスを登録します。デバイスを登録すると、利用可能なソフトウェアオファーやその他のワコムプロモーションを利用できるようになります。
グローバル設定	グローバル設定  アイコンをクリックすると、次のタブにアクセスできます。 - 一般設定 ワコムドライバとデバイスのファームウェアのアップデート、クイックヘルプバーの表示の切り替え、コンピュータの起動時にワコムセンターを自動的に開始するかどうかの設定、トラブルシューティングオプションを実行できます。 - デバイスマネージャー: このタブには接続されているすべてのデバイスとペンが表示されます。このタブでは現在登録されていないデバイスを登録することができます。編集のリンクをクリックすると、デバイスまたはペンにカスタム名を付けたり、すべての設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。 - バックアップと復元 バックアップファイルを作成し、デバイス設定を復元できます。
オンラインマニュアルとサポート	オンラインマニュアルとサポート  アイコンをクリックすると、ユーザーヘルプ、チュートリアル、製品に関する重要情報、カスタマーサポート、ワコムのソーシャルメディアサイトへのリンクにアクセスできます。ワコムドライバの確認、バグの報告、ワコムセンターのバージョン番号の検索もできます。

デバイスのサイドバー

ワコムセンターの左側にあるデバイスサイドバーには、現在コンピュータに接続されているデバイスがそれぞれ一覧表示されます。一

覧に新しいデバイスを追加するには、デバイスをコンピュータに接続します。

一部のデバイスでは、デバイスサイダーのデバイス名の横にあるドロップダウン矢印をクリックしてデバイスのカスタマイズ可能なコンポーネント（ペン、ExpressKeys、タッチ、ジェスチャなど）を開くことができます。メインコンテンツエリアでカスタマイズするコンポーネントをクリックします。



上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

その他のデバイスの場合、デバイスのサイダーでデバイスを選択すると設定リンク（ペン設定、ExpressKey設定など）がメインコンテンツエリアに表示されます。設定リンクをクリックすると、ワコム タブレットのプロパティでカスタマイズできるリンクが表示されます。

メインコンテンツエリア

ワコムセンター中央のメインコンテンツエリアでは、デバイス設定のカスタマイズ(A)またはデバイス設定へのアクセス(B)が可能です。

- A. **デバイスのサイダー**でカスタマイズ可能なコンポーネント（ペン、ExpressKeysなど）を選択すると、メインコンテンツエリアでデバイスをカスタマイズできます。コンポーネントとアプリケーション独自の設定機能のすべてのカスタマイズは、メインコンテンツエリアで行うことができます。

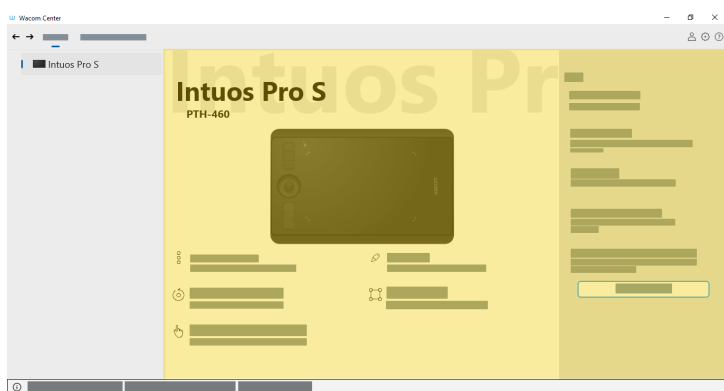


上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。



ヒント: メインコンテンツエリアの下部に表示されるビデオチュートリアルは、お使いのワコムデバイスについてより詳しく学ぶのに役立ちます。

- B. **デバイスサイダー**でデバイス名を選択すると、メインコンテンツエリアでデバイス設定リンク（ペン設定、ExpressKey設定など）やオンラインマニュアルにアクセスできます。設定リンクをクリックするとワコム タブレットのプロパティが表示され、すべてのカスタマイズを行うことができます。



上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

クイックヘルプバー

クイックヘルプバー^①はワコムセンターの下部にあります。機能にカーソルを合わせると、機能を説明するテキストがクイックヘルプバーに表示されます。



上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。



ご案内:macOSでは、カーソルを合わせると機能の横にクイックヘルプバーの内容がツールチップとして表示されます。

アクションサイドバー

カスタマイズ可能なコンポーネント(オンスクリーンショートカットキー、サイドスイッチ、ExpressKeyなど)をクリックすると、アクションサイドバーが表示されます。アクションサイドバーは、推奨アクションが一番上に表示されるよう設定されています。推奨アクションの一覧はお使いの製品やカスタマイズする機能によって変わります。

カテゴリ名(クリック、キーボードなど)横のドロップダウン矢印をクリックすると、そのカテゴリで実行可能なアクションが表示されます。リストからアクションを選択するとカスタマイズ可能な機能に割り当てられます。**Esc**キーを押すか、ワコムセンターの空白部分をクリックするとアクションサイドバーを終了できます。



上記のスクリーンショットはイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムセンターを開く

ワコムセンターでは、入力デバイス（ペン、ExpressKeyなど）の設定が行えます。ワコムセンターをどのように開くかは、お使いのコンピュータのOSによって異なります。

- **Windows:** アプリケーションリストでワコムタブレット > ワコムセンターを選択します。
- **Macの場合:** アプリケーションフォルダでワコム タブレットフォルダを開き、ワコムセンターアイコンをダブルクリックします。もしくはランチパッドからワコムセンターを開きます。



ご案内: ワコムセンターはWindows 7、8、8.1には対応していません。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

デバイスのアクセスとカスタマイズ

ワコムセンターのナビゲーションバーでデバイスを選択すると、コンピューターに接続されている対応ワコムデバイスが**デバイスサイドバー**に表示されます。デバイスサイドバーでデバイス名を選択すると、デバイスに関する役立つ情報にアクセスできます。デバイスをカスタマイズする際の最初のステップにもなります。

このページのトピック

- [製品に関するアクセス情報](#)
- [デバイス設定のカスタマイズ](#)
- [製品のシリアル番号の表示](#)
- [セットアップウィザードの実行](#)



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

製品に関するアクセス情報

1. [ワコムセンターを開きます。](#)
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. ワコムセンターでは、選択したデバイスの情報に2つのエリアからアクセスできます。
 - A. [メインコンテンツエリア](#)右側のオンラインマニュアルセクションでは、デバイスを使い始めるためのヘルプ、チュートリアル、ユーザーヘルプ、デバイスとコンピューターの接続方法、Bluetooth経由の接続方法（該当する場合）、重要な製品情報へのリンクを使用できます。
 - B. [ナビゲーションバー](#)のオンラインマニュアルとサポート(?)アイコンでは、次にアクセスできます：
 - **オンラインマニュアル**: お使いのデバイスのオンラインマニュアルを開きます。
 - **チュートリアル**: ブラウザでワコムのYouTubeチャンネルを開きます。使いかた動画や、さまざまな機能についてのお役立ち動画が視聴できます。
 - **重要な製品情報**: 製品仕様、ライセンス、保証も含めた製品のオンライン製品情報。
 - **サポートもしくはお問い合わせ**: ワコムのカスタマーサポートページを開きます。
 - **フィードバックの送信**: アプリケーションに関するバグレポートなどのフィードバックをワコムに送信できます。
 - **ドライバ確認**: デバイスの異常な動作に気づき、ドライバのエラーを確認するにはこのボタンをクリックします。
 - **バージョン情報**: ボタンをクリックすると現在使用しているドライバのバージョンが表示されます。ワコムのタブレットドライバのプライバシーポリシーに関する通知へのリンクもあります。
 - **SNSリンク**: (地域により異なる) ワコムのSNSまたはブログサイト。

デバイス設定のカスタマイズ

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でカスタマイズしたい設定を選択します。



ご案内:カスタマイズ可能な機能はお使いのデバイスによって異なります。

- **ペン設定:** サイドスイッチのクリック動作、タップ感覚、傾きの感応度 (お使いのペンによって異なる) も含めて、ペンの操作方法のカスタマイズ。
 - **ペン調整:** ペンとスクリーンカーソル間の調整を補正します。
 - **ExpressKey設定:** ExpressKeyが搭載されている製品の場合、各キーの機能をカスタマイズできます。
 - **リングキー設定:** リングキーが搭載されている製品の場合、リングキーと中央ボタンの各種設定ができます。
 - **タッチホイール設定:** タッチホイールが搭載されている製品の場合、タッチホイールで実行できる動作をカスタマイズできます。
 - **トラックパッド設定:** トラックパッドが搭載されている製品の場合、トラックパッドの機能をカスタマイズできます。
 - **ディスプレイ設定:** 液晶ペンタブレットなど、お使いのディスプレイデバイスのカラーおよびその他セッティングをカスタマイズします。
 - **タッチとジェスチャの設定:** ワコムデバイスにタッチ機能が搭載されている場合、タッチジェスチャなどのタッチ機能をカスタマイズできます。
 - **マッピング設定:** デバイスの表面とモニターのマッピング方法をカスタマイズできます。
 - **ディスプレイ切り替え設定:** 接続されたすべてのディスプレイでペンカーソルの動きを操作できます。
4. ワコム タブレットのプロパティの該当するタブに進みます。カスタマイズ可能なコンポーネント (ペンボタン、ExpressKeyなど) の横の下向き矢印をクリックし、[割り当てるアクション](#)を選択します。

製品のシリアル番号を表示

1. [ワコム タブレットのプロパティ](#)を開きます。
2. ワコム タブレットのプロパティ画面の下部でバージョン情報ボタンをクリックします。
3. [診断...](#) ボタンをクリックします。
4. デバイスのシリアル番号はタブレットの **S/N** 欄に表示されます。

セットアップウィザードの実行

セットアップウィザードは、デバイスを最初にインストールする際に自動的に実行されます。ワコムセンターからいつでも実行でき、選択したデバイスの役立つ機能を表示したり、デバイスを登録することができます。



ご案内:セットアップウィザードが利用できないデバイスもあります。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でセットアップウィザードの実行ボタンをクリックし (該当する場合)、プロンプトに従います。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

設定の保管と復元

ワコムセンターのバックアップと復元タブではデバイス設定のバックアップと復元を行うことができます。また、すべての機器設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

このページのトピック

- [設定のバックアップ](#)
- [設定の復元](#)
- [すべてのデバイス設定をリセット](#)

設定のバックアップ

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. グローバル設定  アイコンをクリックします。
3. バックアップと復元タブを選択します。
4. 新規バックアップボタンをクリックして新規バックアップウィンドウに進みます。
5. バックアップの名前を入力してから保存ボタンをクリックします。



ヒント: バックアップファイル名を編集するにはペンアイコンをクリックします。バックアップファイルを削除するにはゴミ箱アイコンをクリックします。

設定の復元

バックアップと復元画面に保存したバックアップファイルの一覧が表示されます。バックアップファイルは作成日順に表示されます。



ヒント: 一覧にバックアップファイルが表示されていない場合は **バックアップをインポート** ボタンをクリックして探します。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. グローバル設定  アイコンをクリックします。
3. バックアップと復元タブを選択します。
4. 操作列で復元したいバックファイル横の復元をクリックします。
5. バックアップファイルからの設定はすべてのデバイスに適用されます。

すべてのデバイス設定をリセット



ご確認ください: すべての設定をリセットした場合、すべてのデバイスの設定は工場出荷状態に戻ります (デバイスがコンピューターに接続されているかどうかは関係ありません)。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. グローバル設定  アイコンをクリックします。

3. 一般設定タブですべての設定をリセットボタンをクリックします。
4. すべてのデバイスの設定が工場出荷状態に戻ります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

デバイスの登録とソフトウェアの取得

Wacom IDのアカウントを新規に作成するか既存のアカウントにサインインするには、以下の手順に従ってください。Wacom IDのアカウントを使用すると、デバイスの登録やソフトウェアの特典を利用することができます。

このページのトピック

- [Wacom IDのサインイン、登録、編集](#)
- [ワコム製品の登録](#)
- [ソフトウェアの入手](#)

Wacom IDのサインイン、登録、編集

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. プロフィールアイコン  をクリックします。
3. すでにWacom IDをお持ちの場合はアカウントにサインインしてください。Wacom IDをお持ちでない場合は、登録リンクをクリックしてプロファイルを作成します。
4. Wacom IDプロファイルを編集するには、アカウントにサインインし、**プロファイル**を**編集**を選択します。

ワコム製品の登録

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. グローバル設定  アイコンをクリックします。
3. デバイスマネージャタブを選択します。
4. 登録が完了していないデバイスの横の登録ボタンをクリックします。画面の指示に従います。



ご案内:一部のデバイスでは、QRコードを使って登録することもできます。QRコードがある場合は、ワコムデバイスの背面に表示されます。

ソフトウェア特典の入手

Wacom IDを作成して製品を登録すると、お使いのワコムデバイスで利用できるソフトウェアの特典にアクセスできるようになります。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. ナビゲーションバーで**特典パック**を選択します。
3. オファーの横にある**詳細情報**ボタンをクリックして詳細をご覧ください。
4. オファーの内容により、**ダウンロード**または**利用**をクリックします。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

すべてを最新の状態に維持する

ワコムでは、ワコムのサポート済みデバイス向けにドライバー、デバイス ファームウェアの更新をリリースすることがあります。



ヒント: 新しいアップデートが利用可能になると、ワコムセンターのナビゲーションバーのグローバル設定アイコンの横に通知マークが表示されてお知らせします。

デバイスの更新

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. グローバル設定  アイコンをクリックして一般設定タブに進みます。
3. ソフトウェアの更新セクションで、ワコムドライバまたはデバイスのファームウェアの更新横の更新をインストールするボタンをクリックします。
4. インストールウィザードの説明に従い、更新を完了します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

一般的な問題を解決し、ヘルプを呼び出す

ワコムセンターではドライバの機能確認、診断データの閲覧、ワコムサポートのトラブルシューティングに役立つドライバログの取得、ワコムサポートサイトへのアクセスなどを実行できます。

このページのトピック

- [ドライバの確認](#)
- [デバイスの診断](#)
- [ドライバログの有効化](#)
- [ワコムサポートへのアクセス](#)

ドライバの確認

簡単なトラブルシューティングの実行、ドライバの再起動、デバイスを標準設定にリセット、ワコムサポートに連絡することができます。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. [ナビゲーションバー](#)でグローバル設定  アイコンをクリックします。
3. [トラブルシューティングオプション](#)にスクロールダウンしてドライバチェックをクリックします。
4. ドライバチェックが完了したら、ドライバの再起動、ドライバの設定のリセット、[ワコムサポート](#)に連絡、完了のいずれかをクリックすることができます。

診断の実行

お使いのタブレットドライバや製品、タッチ機能 (利用できる場合) およびペンのステータスの概要を表示します。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)で詳細設定を選択します。
4. 詳細設定サイドバーの診断横の下矢印をクリックします。
5. 診断データを使用して一般的な問題を診断する方法の詳細は、ユーザーヘルプの目次のワコムサポートのトピックを参照してください。

ドライバログの有効化

標準設定ではドライバログは無効です。ドライバログを有効にすることで、ワコムサポートが問題を診断する際に役立ちます。これにより匿名のドライバログファイルが作成されます。ドライバログを有効にするには:

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. グローバル設定  アイコンをクリックします。
3. [トラブルシューティング](#)でドライバログ取得ボタンを「オン」に切り替えます。
4. ワコムに送信するのにファイルを圧縮する必要がある場合は、オプションでログファイルをパッケージ化を選択することができます。
5. ワコムサポートがデバッグに必要な情報を取得したら、ドライバログボタンを「オフ」に戻します。

ワコムサポートへのアクセス

ワコムサポートにアクセスすると、FAQやオンラインチュートリアルを見たり、ワコムサポートに問い合わせることができます。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. ヘルプ(?)アイコンをクリックします。
3. サポートをクリックします。
4. ブラウザで[ワコムサポート](#)ページに進みます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムタブレットのプロパティを開く

ワコム タブレットのプロパティに対応したデバイスでは、アプリケーションを使用してデバイスやツールの設定（ペン、エクスプレスキーなど）をカスタマイズできます。

ワコム タブレットのプロパティの開き方はお使いのコンピュータのオペレーティングシステムによって異なります。

- **Windows:** アプリケーションリストからワコムタブレット > ワコム タブレットのプロパティを選択します。
- **Macの場合:** システム設定でワコム タブレットアイコンをクリックします。



ヒント: Windows 10、Windows 11、macOSでは、[ワコムセンターを開き](#)、[デバイスサイドバーでデバイスを選択し](#)、設定リンク（ペン設定、ExpressKey設定など）を選択することでワコム タブレットのプロパティを開くことができます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカット

オンスクリーンショートカットはワコムのオンスクリーンコントロールの最新バージョンで、グリッドパネル、ラジアルメニュー、ペンジェスチャが含まれます。以下の説明では、グリッドパネルとラジアルメニューの設定と使用方法、およびペンジェスチャの使用方法について説明します。

このページのトピック

- [グリッドパネルとラジアルメニューの設定と使用](#)
- [ペンジェスチャを使用](#)

グリッドパネルとラジアルメニューの設定と使用

[グリッドパネル](#)と[ラジアルメニュー](#)は、液晶ペンタブレットの画面、またはペンタブレットの場合はコンピュータのディスプレイに表示されるパレットです。よく使う[アクション](#)をグリッドパネルまたはラジアルメニューキーに割り当て、ペンまたはタッチ（サポートされている場合）でキーを選択し、割り当てられたアクションを有効にすることができます。

1. [オンスクリーンショートカットの作成](#)
2. [グリッドパネルもしくはラジアルメニューをカスタマイズします。](#)
3. [グリッドパネルまたはラジアルメニュー](#)をカスタマイズ可能なコンポーネント（サイドスイッチなど）に割り当てます。
4. 前のステップで割り当てたカスタマイズ可能なコンポーネントを押して、グリッドパネルまたはラジアルメニューを起動します。
5. グリッドパネルまたはラジアルメニューのキーをクリックして、割り当てられたアクションを有効にします。

ペンジェスチャを使用

[ペンジェスチャ](#)はサイドスイッチまたはExpressKeyを長押しし、デバイス上でペンを垂直または水平に動かすことで、パン、スクロール、ズームなどを可能にします。



ご案内:ペンジェスチャが利用できるのは一部のデバイスのみです。

1. サイドスイッチまたはExpressKeyに[ペンジェスチャ](#)を割り当てます。
2. サイドスイッチまたはExpressKeyを押しながら、デバイス上で替え芯を垂直または水平に動かすと、ペンジェスチャアクション（パン、スクロール、ズームなど）が有効になります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカットの作成

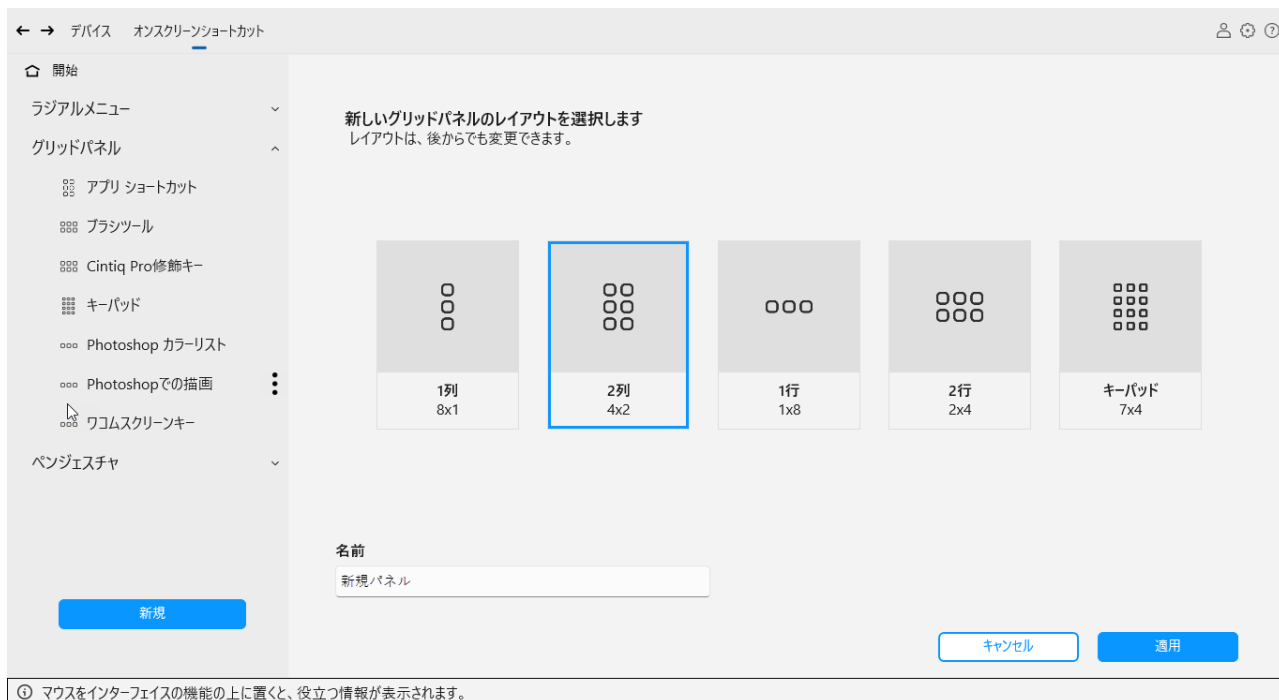
以下ではグリッドパネル、ラジアルメニューの作成方法を説明します。



ご案内: 設定済みのペンジェスチャは一部のデバイスのワコムセンターにインストールされており、作成する必要はありません。

グリッドパネルもしくはラジアルメニューを作成します。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [ナビゲーションバー](#)でオンスクリーンショートカットを選択します。
3. オンスクリーンショートカットサイドバーで[新規](#)ボタンをクリックします。
4. [新しいラジアルメニュー](#)、[新しいグリッドパネル](#)のいずれかを選択します。
5. [レイアウト](#)を選択して名前を入力します。
6. [適用](#)ボタンをクリックすると、新しいラジアルメニュー、グリッドパネルが作成されます。オンスクリーンショートカット定義ページに進み、[オンスクリーンショートカットをカスタマイズ](#)することができます。



| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカットのカスタマイズ

以下ではグリッドパネル、ラジアルメニューのカスタマイズ方法を説明します。



ご案内:一部のデバイスのワコムセンターでは設定済みのペンジェスチャがインストールされており、カスタマイズする必要はありません。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [ナビゲーションバー](#)でオンスクリーンショートカットをクリックします。
3. オンスクリーンショートカットサイドバーで、カスタマイズしたいグリッドパネルからラジアルメニューの名前を選択します。
4. グリッドパネルまたはラジアルメニューキーをクリックし、[アクションサイドバー](#)から割り当てるアクションを選択します。各キーで同じ操作を行ないます。



ご案内:少なくとも1つのキーに操作を割り当てる必要があります。使用しないキーには無効を選択します。



ご案内:ラジアルメニューまたはグリッドパネルキーをクリックしたままで設定が繰り返されるようにしたい場合は、オプションでボックスを選択することができます。

5. キーストロークの割り当てを選択すると、キーストロークの組み合わせ (例: Ctrl+Z) または特殊キー (Alt+Tab などの設定済みキーの組み合わせ) を追加するよう促されます。キーストロークの割り当てに名前を入力して適用をクリックします。
6. オプションで以下の設定を変更することができます。
 - サイズ:スライダーを動かして画面に表示されるオンスクリーンショートカットの大きさを変更できます。
 - カーソル表示:オンスクリーンショートカットを開くたびに同じ場所に表示させたい場合は、チェックボックスをオフのままにします。オンスクリーンショートカットを開く際にカーソルの横に表示させたい場合は、このボックスを選択します。
7. サイドスイッチやエクスプレスキーなど、カスタマイズ可能なコンポーネントに[オンスクリーンショートカットを割り当てる](#)ことができます。



ご確認ください:オンスクリーンショートカットを期待通りに動作させるには、カスタマイズ可能なコンポーネント(サイドスイッチ、ExpressKeyなど)にグリッドパネル、ラジアルメニュー、またはペンジェスチャを割り当てる必要があります。



① マウスをインターフェイスの機能の上に置くと、役立つ情報が表示されます。

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカットの割り当て

以下の手順では、ラジアルメニュー、グリッドパネル、またはペンジェスチャをサイドスイッチに割り当てる方法を説明します。オンスクリーンショートカットを割り当てることができるその他のカスタマイズ可能なコンポーネント(ExpressKeyなど)については、各説明の下にある注記をご参照ください。



ご確認ください: オンスクリーンショートカットを期待通りに動作させるには、カスタマイズ可能なコンポーネント(サイドスイッチ、ExpressKeyなど)にグリッドパネル、ラジアルメニュー、またはペンジェスチャを割り当てる必要があります。



ご確認ください: ワコムセンターで表示されるデバイスには、ラジアルメニューとグリッドパネルを割り当てることができます。ペンジェスチャは、一部のデバイスにのみ割り当てることができます。

このページのトピック

- ラジアルメニューまたはグリッドパネルをサイドスイッチに割り当てます
- サイドスイッチにペンジェスチャを割り当て

ラジアルメニューまたはグリッドパネルをサイドスイッチに割り当てます



ご案内: 以下の手順はその一例です。ラジアルメニューとグリッドパネルは、お使いのデバイスの利用可能な機能に応じて、ExpressKeyまたはタッチジェスチャに割り当てることもできます。

- ワコムセンターを開く
- デバイスサイドバーでお使いのデバイスを選択します。
- ワコムセンターに表示される内容に応じて、AまたはBと表示された指示に従います:
 - ペンの名称がデバイスサイドバーに表示された場合:
 - ペンの名称を選択します。
 - 任意のサイドスイッチの横にある、現在割り当てられているアクションをクリックします。
 - アクションサイドバーで、ラジアルメニューまたはグリッドパネルカテゴリを開き、割り当てたいラジアルメニューまたはグリッドパネルの名前を選択します。
 - メインコンテンツエリアに「ペン設定」が表示されている場合:
 - ペン設定をクリックします。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
 - 任意のサイドスイッチの横にあるドロップダウン矢印をクリックします。
 - オンスクリーンショートカットを選択し、割り当てたいラジアルメニューまたはグリッドパネルの名前を選択します。



ヒント: 割り当てたサイドスイッチを押して、オンスクリーンショートカットを起動します。ラジアルメニューまたはグリッドパネルが液晶ペンタブレット画面またはコンピュータのディスプレイに表示され、キーをクリックして割り当てられたアクションを有効にすることができます。



ヒント: グリッドパネルやラジアルメニューの起動後にプッシュピンを選択すると、ラジアルメニューやグリッドパネルが常にかいたままになります。

サイドスイッチにペンジェスチャを割り当て



ご案内:以下の手順はその一例です。お使いのデバイスの利用可能な機能に応じて、ペンジェスチャを ExpressKeyに割り当てすることもできます。

1. [ワコムセンターを開く](#)
2. [デバイス サイドバー](#)でペンを使用するデバイスを選択した後、ペンを選択します。
3. サイドスイッチ横の現在割り当てられているアクションをクリックします。
4. アクションサイドバーでペンジェスチャカテゴリを開き、サイドスイッチに割り当てたいジェスチャ名 (パン、スクロール、ズームなど) を選択します。



ヒント: ペンジェスチャを使用するには、デバイス上で替え芯を垂直または水平に動かしながらサイドスイッチを押し、割り当てられたジェスチャを実行します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカットの編集

ラジアルメニューまたはグリッドパネルをコピー、名前変更、編集、または削除するには、以下の手順に従ってください。



ご案内:ペンジェスチャのコピー、名前変更、編集、削除はできません。

このページのトピック

- ラジアルメニューまたはグリッドパネルのコピー
- ラジアルメニューまたはグリッドパネルの名前変更
- ラジアルメニューまたはグリッドパネルの編集
- ラジアルメニューまたはグリッドパネルの削除
- グリッドパネルレイアウトの変更

ラジアルメニューまたはグリッドパネルのコピー

1. ワコムセンターを開きます。
2. ナビゲーションバーからオンスクリーンショートカットを選択します。
3. オンスクリーンショートカットのサイドバーで、コピーしたいショートカット名の上にカーソルを置き、その他のオプション  アイコンをクリックします。
4. 複製を選択します。コピーされたラジアルメニューまたはグリッドパネルは、サイドバーに新しい名前で表示されます (例: Wacom Screen Keys.1)。

ラジアルメニューまたはグリッドパネルの名前変更

1. ワコムセンターを開きます。
2. ナビゲーションバーからオンスクリーンショートカットを選択します。
3. オンスクリーンショートカットのサイドバーで、変更したいショートカット名の上にカーソルを置き、その他のオプション  アイコンをクリックします。
4. 名前の変更を選択します。
5. ポップアップウィンドウで名前を編集し、OKをクリックします。

ラジアルメニューまたはグリッドパネルの編集

1. ワコムセンターを開きます。
2. ナビゲーションバーからオンスクリーンショートカットを選択します。
3. サイドバーで、既存のオンスクリーンショートカットを選択します。
4. メインコンテンツエリアで編集を行います。変更はすぐに保存されます。

ラジアルメニューまたはグリッドパネルの削除

1. ワコムセンターを開きます。
2. ナビゲーションバーからオンスクリーンショートカットを選択します。
3. オンスクリーンショートカットのサイドバーで、削除したいショートカット名の上にカーソルを置き、その他のオプション  アイコンを

クリックします。

4. 削除をクリックします。

グリッドパネルレイアウトの変更

レイアウトの変更は、あるグリッドパネルレイアウトから別のグリッドパネルレイアウトに切り替える場合のみ有効です（キーパッドから二列の4x2に切り替える場合など）。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [ナビゲーションバー](#)から**オンスクリーンショートカット**を選択します。
3. 画面上のショートカットサイドバーで変更したいグリッドパネルを選択します。
4. [メインコンテンツエリア](#)でグリッドパネルの新しいレイアウトを選択し、**OK**をクリックします。



ヒント：大きなグリッドパネルから小さなグリッドパネルに切り替えた場合（例：28キーから8キー）、最初の8つの設定は小さい方のグリッドパネルに移行します。切り替えた場合も元の設定はすべて残っています。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

オンスクリーンショートカットのレイアウト

グリッドパネル、ラジアルメニュー、ペンジェスチャのサンプルレイアウトは以下の図をご覧ください。

このページのトピック

- [グリッドパネルレイアウト](#)
- [ラジアルメニューレイアウト](#)
- [ペンジェスチャレイアウト](#)

グリッドパネルレイアウト

3つのグリッドパネルの例を以下に示します。



ご案内:あるグリッドパネルのレイアウトを別のグリッドパネルに変更できます。[グリッドパネルのレイアウトの変更](#)で詳細をご覧ください。

2列(4x2)グリッドパネル:



1行(1x8)グリッドパネル:



キーパッド(7x4)グリッドパネル(コンピュータのモニターに表示されるキーボードキーパッドに類似) :



ラジアルメニューレイアウト

8キーのラジアルメニューは下図のとおり。



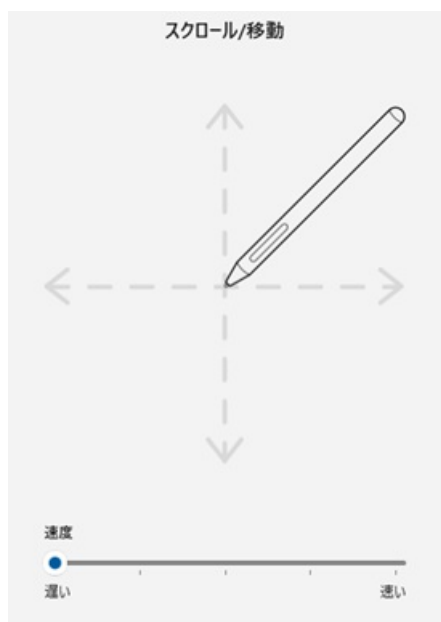
ペンジェスチャレイアウト

以下は2つのペンジェスチャの例です。



ご案内:一部のデバイスのワコムセンターには設定済みのペンジェスチャがインストールされています。

パン、スクロール ペンジェスチャ:



ズームペンジェスチャ:



| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

特定のソフトウェアに対する設定

カスタマイズ可能なコンポーネントに割り当てた設定は、特定のアプリケーションに対してさらにカスタマイズすることができます。これにより、アプリケーションでより迅速かつ簡単に操作を実行できます。



ヒント: 設定を割り当てることができるカスタマイズ可能なコンポーネントには、デバイスにより ExpressKey、サイドスイッチ、替え芯、Touch Ring、Rocker Ring、オンスクリーンショートカット、タッチジェスチャ、Touch Stripなどがあります。

ワコム タブレットのプロパティのアプリケーションリストでは、個々のソフトウェアを追加したり、特定ソフトウェア向けに入力デバイスの設定をカスタマイズできます。たとえば、特定ソフトウェアのアイコンを選択して「ペン」の設定を変更すると、変更はそのソフトウェアを使用している場合にかぎり、ペンに適用されます。

特定ソフトウェアに対する設定は、すべてのワコム製デバイス、ExpressKey Remoteデバイスで使用できます。



ご案内: 特定のソフトウェアに対する設定を追加すると、すべてアイコンがその他すべてに変わり、新しく追加されたソフトウェアのアイコンが表示されます。

このページのトピック

- [特定のソフトウェアに対する設定を作成](#)
- [特定のソフトウェアに対する設定を削除](#)

特定のソフトウェアに対する設定を作成

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)で特定のソフトウェアに対する設定を作成する設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. アプリケーションリストで+ボタンをクリックします。
5. 「開いているアプリケーション」ボックスから、カスタマイズ設定を作成するソフトウェアを選択します。または、「参照」を選択して、パソコンにインストールされているソフトウェアの実行ファイルを選択します。
6. **OK**をクリックします。
7. アプリケーションリストに新しく追加されたアプリケーションアイコンを選択し、選択したツールの設定を作成します。



ご案内: ソフトウェアを追加した後で対象入力デバイスを[入力デバイスリスト](#)から選択すると、追加したソフトウェアのアイコンが「アプリケーション」リストに表示されます。

特定のソフトウェアに対する設定の削除



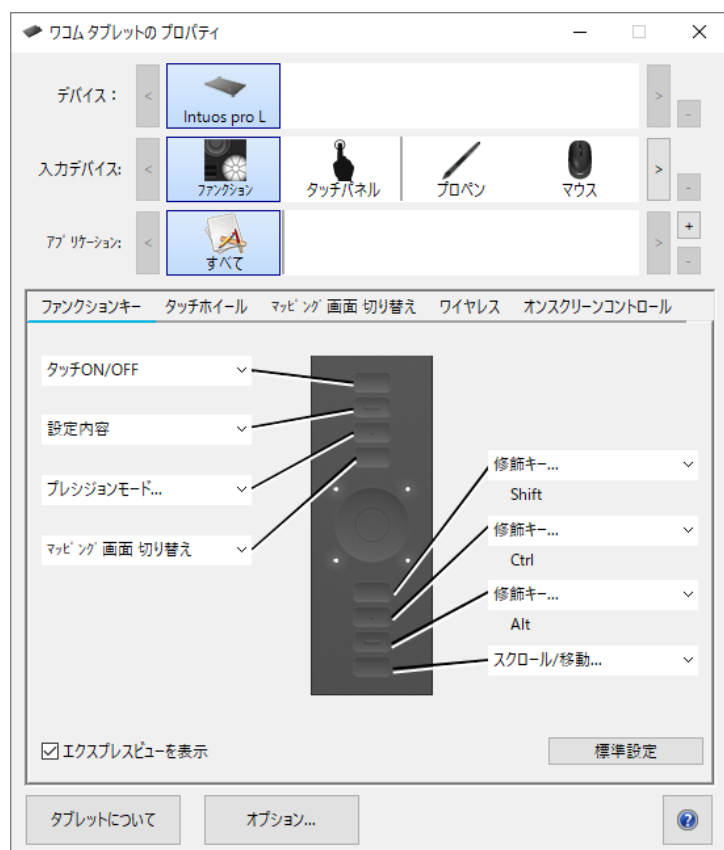
ご確認ください: この方法は機能ツールから特定のソフトウェアに対する設定を削除する場合は使用できません (ExpressKey、Touch Ringなど)。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。

2. デバイスサイドバーでお使いのデバイスを選択します。
3. メインコンテンツエリアで特定のソフトウェアに対する設定を削除したいツール設定をクリックします。
4. ワコム タブレットのプロパティのアプリケーション一覧で削除するアプリケーションを選択します。
5. アプリケーションリスト-ボタンをクリックします。
6. 削除をクリックして選択を確定します。選択したソフトウェアは、入力デバイスの設定とともにリストから削除されます。
7. 特定のソフトウェアに対する設定をすべて削除する場合は、ツールリストからツールを選択し、-ボタンをクリックします。次に、ツールをデバイスに戻します。入力デバイスは、標準設定の状態の入力デバイスリストに追加されます。



ご案内:2つのソフトウェアの実行ファイル名が同じであれば、この2つのソフトウェアはカスタマイズされた設定を共有します。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワイヤレスでの作業

ワイヤレスキットを使うと、デバイスをワイヤレスで使えるようになります。このキットを注文、またはその他のアクセサリと製品オプションを表示するには、[ワコムストア](#)に移動してください。

ワイヤレスキットの接続のしかたは、[ワイヤレスキットの取り付け](#)をご覧ください。

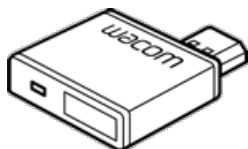
このページのトピック

- [ワイヤレスアクセサリキット](#)
- [ワイヤレス通信を最適化する](#)
- [下記もご覧ください。](#)

ワイヤレスアクセサリキット

ワイヤレスアクセサリキットの構成は以下の通りです：

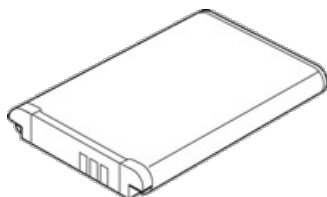
- ワコムワイヤレスモジュールはお使いのデバイス本体に接続します。



- ワイヤレスレシーバーはコンピュータに接続します。使用しない際はワコムデバイス内部に収納できます。[ワイヤレスレシーバーの保管](#)をご覧ください。



- 充電式リチウムイオン電池はワコムデバイス内部にセットします。



ご案内:ワイヤレスモジュールとワイヤレスレシーバーは、セットになった状態で販売されます。紛失したり破損した場合には、新しいワイヤレスキットをご購入ください。電池は別売りで購入可能です。[部品とアクセサリの注文](#)をご覧ください。

ワイヤレス通信を最適化する

ポインタがデバイス上のペンの動きに対して遅れたり意図しない動きをする場合や、グラフィックソフトで描画しているときに極端にまっすぐな線が表示される場合には、ワイヤレス機能が最適な速度でデバイスからのデータを送信できていない可能性があります。これは、その他の電波発生源からの妨害、電波経路にある障害物、またパソコンから離れすぎているなど複数の理由が考えられます。

以下の対策を行ってワイヤレス通信を向上させ、デバイスの操作性を最適化してください。

- ワコムデバイスとコンピュータに取り付けたワイヤレスレシーバーの電波経路上にある金属類を取り除きます。
- ワイヤレスレシーバーをUSB拡張ケーブルに接続して、机の上などワコムデバイスを見通せる場所に置きます。
- デバイスをコンピュータに近づけます。
- 携帯電話などの2.4GHz無線周波数で動作するすべてのデバイスの電源を切るか、コンピュータから遠ざける。



ご注意ください: 電池に関する安全上のご注意については、[Wacom Center](#)からアクセスできる「重要な製品情報」ガイドをご覧ください。

下記もご覧ください。

[電池および電源管理](#)
[電池寿命に関する情報](#)
[電池の交換](#)
[ワイヤレスレシーバーの保管](#)

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワイヤレス - キットの取り付け

ワイヤレス通信のためにデバイスを設定します。

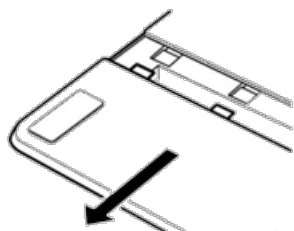


警告：電池に関する安全上のご注意については、[Wacom Center](#)からアクセスできる「重要な製品情報」ドキュメントをご覧ください。

1. USB接続ケーブルを取り外し、デバイスを裏返します。ワイヤレスキットカバーをスライドさせてデバイスから取り外します。



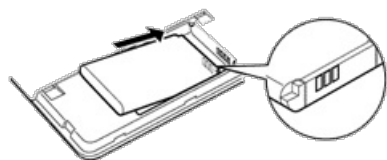
ご案内：mediumサイズおよびlargeサイズのIntuos Proデバイスをお使いの場合は、2か所のカバーを取り外します。1か所はワイヤレスモジュール用、もう1か所は充電式リチウムイオン電池用です。Intuos Pro SmallデバイスおよびIntuosデバイスでは、カバーは2つに分かれていません。



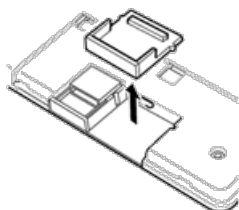
2. 端子部と端子部の位置を合わせて、電池を所定の位置にセットします。

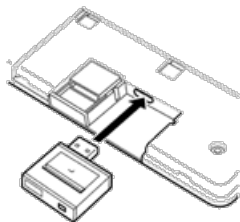


ご案内：電池をセットするときは、まっすぐ下向きに押し込まないでください。まず端子部と端子部の位置を合わせてゆっくりと挿入し、次にもう一方の端を入れます。



3. ワイヤレスモジュールを取り付けます。
 - 保護カバーを持ち上げて取り外します。Intuosのモデルにより、収納部カバーの場所が多少異なる場合があります。
 - 保護カバーは大切に保管しておいてください。ワイヤレスモジュールを取り外した場合に、保護カバーが必要になります。
 - ワイヤレスモジュールをスライドさせてデバイスに挿入し、コネクタ部分が完全に収まるまで確実に押し込んでください。





4. ワイヤレスキットカバーの位置を揃えて所定の位置にスライドさせます。
5. お使いのコンピュータの有効なUSBポートまたはUSBハブに、ワイヤレスレシーバーを接続します。

コンピュータの電源を入れて、システムが完全に起動するまで待ちます。デバイスのワイヤレス通信が確立されます。ワイヤレス通信の設定の詳細については、[ワイヤレス](#)をご覧ください。

ワイヤレスモジュールを取り外す場合は：

1. デバイスを裏返します。ワイヤレスキットカバーをスライドさせて、デバイスから取り外します。
2. 爪や金属製ではない工具を使ってワイヤレスモジュールを浮かせて取り外します。ワイヤレスキットに付属する保護カバーを使用することもできます。保護カバーをフックのように引っ掛けてワイヤレスモジュールを浮かせてスライドさせ、デバイスから取り外します。
3. 保護カバーをワイヤレスモジュール収納部に押し込みます。
4. ワイヤレスキットカバーの位置を揃えて所定の位置にスライドさせます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワイヤレスでの接続

お使いのデバイスは、ワイヤレス接続またはUSB接続のどちらかで操作できますが、同時に両方を使うことはできません。ワイヤレス接続は、お使いのデバイスがワイヤレス操作用に正しく設定され、USB接続ケーブルが本体から外されている場合に有効となります。

デバイスがワイヤレス操作用に設定されており、USB接続ケーブルが本体から外された場合、デバイスは検索を開始して4秒以内にワイヤレスレシーバーに接続します。レシーバーが見つからない場合、デバイスはスリープモードになります。USB接続ケーブルを接続すると、ワイヤレス接続が切断されUSB接続に切り替わります。

電源ボタンを短く押すと、デバイスはスリープモードから復帰します。

このページのトピック

- [ワイヤレス表示ランプ](#)
- [アクティベーション](#)

ワイヤレス表示ランプ

IntuosおよびIntuos Proの電池ステータスランプは、デバイスの右または左隅の近くのワイヤレスレシーバー収納部の横のデバイスの背面にあります。

表示ランプの色：

- USB接続ケーブルが接続され、電池が充電中のときは橙色です。
- USB接続ケーブルが接続され、電池がフル充電状態のときは緑色です。
- USB接続ケーブルが外されていて、ワイヤレスでデバイスを使用しているときは消灯しています。



アクティベーション

1. デバイスの電池を完全に充電します。ランプが緑色に点灯し電池がフル充電になっていれば、USB接続ケーブルを取り外しワイヤレスでお使いいただけます。
2. デバイスがコンピュータとの通信範囲内に設置されていることを確認します。
3. ワイヤレスモジュールの電源ボタンを押します。4秒以内にワイヤレス通信が確立されます。
4. デバイス上でペンを使用して画面のポインタを動かし、接続を確認してください。[電池およびワイヤレス通信の状態](#)もご覧ください。



ご案内:ペアリングを行う必要はありません。ワイヤレスモジュールとワイヤレスレシーバーは、工場出荷時にペアリングされており、ペアでひとつのセットとして機能します。



ご案内:お使いのデバイスはコンピュータから約10メートル(33フィート)の範囲でワイヤレス操作できます。



ご案内:コンピュータはワイヤレスレシーバーを見通せる位置に設置する必要はありませんが、電波送受信方向にあるその他の機器や金属類による妨害で、デバイスの性能に悪影響を及ぼす可能性があります。



ご案内: パソコンを起動した場合にはオペレーティングシステム(OS)の起動が完了するまで待ち、ワイヤレスモジュールの電源ボタンを入れて(最初にスイッチが入っていない場合)ワイヤレス操作を始めてください。



ご案内: ワイヤレスデバイスの使用は、国によって規制が設けられています。旅行中にワイヤレスでの操作を行う場合は、渡航先の国でお使いの製品に適用される制限について、必ず関係規制当局にご確認ください。

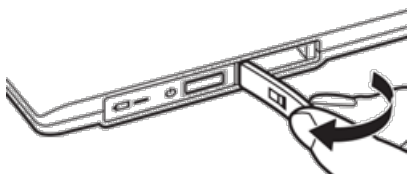
| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワイヤレス - レシーバーの保管

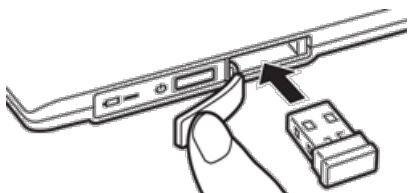
ワイヤレスレシーバーはお使いのパソコンに取り付けたままにしておくと、いつでも使用できるため便利です。また、ワイヤレスレシーバーを取り外してデバイス本体に収納することもできます。Intuosのモデルにより、収納部の場所が多少異なる場合があります。

デバイスの収納方法は以下の通りです：

1. 指先や非金属製の工具を使用して、ワイヤレスレシーバー収納部を開きます。
2. デバイス本体の収納部カバーを少し引き出します。



3. レシーバーを収納部カバー内に挿入します。
4. デバイス収納部カバーをスライドさせて元の位置に戻し、フタを閉じます。



[ワイヤレスキットの取り付け](#)および[ワイヤレス通信](#)もご覧ください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

電池残量

ワイヤレス接続でのデバイスの状態表示は以下の通りです。ステータスランプ:

- オレンジ色: ワイヤレス通信の確立中。
- 点灯: ワイヤレス接続が有効。
- 消灯: スリープモード、またはワイヤレス接続が無効。

充電ステータスランプ(ワイヤレスモジュール):

- オレンジ色: USB接続ケーブルが接続され、電池が充電中。
- 緑: USB接続ケーブルから充電完了(フル充電)。
- 消灯:
 - USBケーブル接続で、デバイスがサスペンドモードまたはUSB通信中
 - USB接続ケーブルが外れている。充電が行われていない。
 - USB接続ケーブルが外れている。ワイヤレスで動作中。

デバイスとコンピュータを接続していない場合、標準の電源アダプタ(出力電圧5V)を使用して充電することができます。ただし、この方法で急速充電を行うことはできません。

ワイヤレスモードの場合、「ワイヤレス」タブで電池残量を確認し、ワイヤレス操作のオプションを変更することができます。[ワイヤレス通信](#)もご覧ください。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

- スライダーを調節し、デバイスが節電モードに切り替わる条件を決定します。[省電力機能](#)をご覧ください。
- 充電ステータスアイコンはデバイスが使用中であることと、およその充電残量を表示します。

- 電源プラグの表示は、デバイスがUSBケーブル接続の外部電源で動作中、および充電中であることを示します。
- チェックマークの表示はフル充電の状態であることを示します。
- アラートマークの表示は電池残量が20%未満であることを示します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

電池寿命について

デバイスをワイヤレスで使用する場合、電池の寿命は使用状況やお使いのデバイスモデルにより異なります。通常、smallサイズおよびmediumサイズのデバイスモデルでは、1回の充電で1日動作し、largeサイズのデバイスでは半日動作します。ワコムでは、予備の電池のご購入をお勧めしております。[オプション品の注文](#)をご覧ください。

ご使用状況にかかわらず、充電式リチウムイオン電池の標準寿命は約2年です。画面に電池残量が少ないという警告が表示されたときは、すみやかに充電を行ってください。[省電力機能](#)をご覧ください。

ワイヤレスモジュールのスイッチが入っているときは、デバイスには常に電池から電流が流れています。充電レベルが低下すると、デバイスはスリープモードに入ります。スリープモード中でもペンタブレットは少量の電力を消費し続けます。数日間デバイスを使用しない場合は、電池を充電してからワイヤレスモジュールの電源を切ってください。1カ月以上デバイスを保管する場合は、電池を取り外してください。[電池および電源管理](#)をご覧ください。

ワコムタブレットのプロパティを開き、[ワイヤレス](#)タブで電池の充電状態を確認してください。

電池の電圧が最低レベルよりも低下した場合、電池の内部保護回路により充電からの保護が行われます。この回路が作動すると、電池を充電することができなくなります。電池を使用せず6カ月間以上経過すると、再充電できなくなることがあります。



ご注意ください: 電池に関する安全上のご注意については、[Wacom Center](#)からアクセスできる「**重要な製品情報**」ガイドをご覧ください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

電池および電源管理

電池およびワイヤレスの機能を最大限に引き出すため、以下の事項をお勧めいたします。

- USB接続ケーブルを使用し、デバイスとコンピュータのUSBポート(または接続されたUSBハブ)を接続します。USB接続ケーブルが接続されている場合、フル充電になるまで自動で充電されます。
- 電池を充電するときは、充電するための十分な電流が得られるように、必ずコンピュータ本体または給電可能なUSBハブにUSB接続ケーブルを直接接続してください。
- USB接続ケーブルでデバイスとコンピュータを接続していない場合に、標準の電源アダプタ(出力電圧5V)を使用して充電することができます。ただし、この方法で急速充電を行うことはできません。

電池の充電

デバイスをワイヤレス接続でご使用になる前に、充電式リチウムイオン電池をフル充電しておきます。充電時間は通常使用の場合は約4時間、電池残量0の状態からフル充電の場合は約6時間かかります。充電時間は、電池の残量および充電中のデバイスの使用状況により変わります。

充電式リチウムイオン電池の充電状態をチェックするには、ワコムタブレットのプロパティを開いて「ワイヤレス」タブを選択します。「ワコム タブレットのプロパティ」に、電池アイコンと電池残量が表示されます。

充電中はUSB接続になるため、ワイヤレスでの操作はできません。



ご確認ください: 充電する際は電池およびワイヤレスモジュールの両方がデバイスに取り付けられていることを確認してください。



ご注意ください: 安全上のご注意については、[ワコムセンター](#)からアクセスできる「製品に関する重要なお知らせ」をご覧ください。

参照項目:

- [ワイヤレス通信](#)
- [電池寿命について](#)

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

電池を交換する

デバイスの電池が充電できなくなった場合、電池を交換する必要があります。お使いのデバイス専用の充電式リチウムイオン電池以外はご使用になれませんのでご注意ください。[電池および電源管理](#)をご覧ください。新しい電池のご購入については、[オプション品の注文](#)をご覧ください。



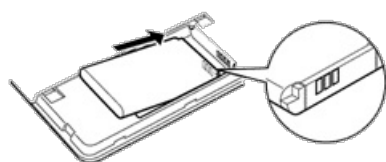
ご注意ください: 電池に関する安全上のご注意については、[Wacom Center](#)からアクセスできる「重要な製品情報」ドキュメントをご覧ください。

[ワイヤレスキットの取り付け](#)で電池の取り付け図をご確認ください。



ご案内: mediumサイズおよびlargeサイズのIntuos Proデバイスをお使いの場合は、2箇所のカバーを取り外します。1箇所はワイヤレスモジュール用、もう1箇所は充電式リチウムイオン電池用です。Intuos Pro SmallデバイスおよびIntuosデバイスではカバーは単一となります。電池はデバイス背面の右または左隅の近くにあります。

1. USB接続ケーブルを取り外してデバイスを裏返します。電池収納部のカバーをスライドさせてデバイスから取り外します。
2. 古い電池を端子部の接続が離れるように押して、電池の反対側の固定が解除されたら、慎重に取り外します。



3. 新しい電池をセットします。デバイス側と電池側の端子部を合わせ、電池を収納部に押し込みます。



ご案内: 電池をセットするときは、まっすぐ下向きに押し込まないでください。まず端子部と端子部の位置を合わせてゆっくりと挿入し、次にもう一方の端を入れます。

4. 電池収納部のカバーを元通りに取り付けます。
5. USB接続ケーブルを接続し、電池を充電します。[電池および電源管理](#)をご覧ください。

ワイヤレス通信の確立やワイヤレスオプションの使用の詳細については、[ワイヤレスで使う](#)、[ワイヤレス通信](#)をご覧ください。



ご確認ください: 電池を交換するときに、電池を落とさないようにご注意ください。もし電池を落とした場合、電池内部が破損しているおそれがあります。外見に異常がない場合でも新しい電池と交換してください。



ご案内: 多くの地域で電池のリサイクルを実施しています。ご使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って、さらに[ワコムセンター](#)に掲載されている「製品に関する重要なお知らせ」に記載されているリチウムイオン電池に関する安全上のご注意をお読みの上、適切にリサイクルしてください。電池はお子様の手の届かない所に保管してください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

省電力機能

ワイヤレス操作に設定されているとき、デバイスには、電池の電力を節約しつつ性能を保つよう設計された多くの節電機能が搭載されています。

- **省電力モード**: 入力のない状態が2分以上続くと、デバイスは省電力モードに入ります。時間の設定はワコム タブレットのプロパティのワイヤレスタブで変更できます。省電力モードからデバイスを起動するには次のいずれかを行います。
 - デバイスに触れます
 - **ExpressKey**を押します
 - ペンを検出範囲に持ってきます (デバイスのモデルによって異なる)。
- **スリープモード**: デバイスはスリープモードになります。
 - ワイヤレス通信のない状態が4秒以上続いた場合コンピュータの電源を切るかデバイスを通信範囲の外に移動させる、あるいはワイヤレスレシーバーを取り外した場合です。
 - 入力のない状態が30分以上続いた場合
 - 電池残量が極端に少ない場合。直ちに充電を行います。



重要: デバイスを使用しない場合は、ワイヤレスモジュールの電源を切って、充電式リチウムイオン電池の電力を節約してください。電源を入れたままにすると、デバイスを使用する前にデバイスの電池を充電しなければならない場合がありますのでご注意ください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

マルチタッチ機能

お使いのワコムデバイスのマルチタッチ機能により、デバイス上で指を動かすだけでパソコンを操作できます。

MacデバイスまたはWindowsデバイスと同じように、タッチ機能を使うことができます。タッチ機能は、デバイスの読取可能範囲に触れるといつでも有効化されます。

タッチ機能を使用する際はやりやすい範囲で指同士を離して使用できます。ただし、指が互いに近づきすぎる状態で置くと、デバイスはそれを1本の指からの入力と解釈したり、アクションを行った指を正しく認識しない場合があります。必ず読取可能範囲内でタッチ操作をしてください。



ご案内: 場合によっては、デバイスの物理スイッチでタッチが有効または無効になります。



ヒント: ジェスチャを行う際は、不意にデバイスに触れないように注意してください。たとえば、スクロールまたはズームの操作中に手のひらがデバイスの読取可能範囲に触れていると、予期せずに右クリックが生じる可能性があります。



ヒント: ペン入力とタッチの両方に対応する一部のデバイスモデルでは、替え芯またはテールスイッチ（消しゴム）が検出範囲内にある場合、タッチ入力ができなくなります。デバイスの読取可能範囲からペンを離すと、タッチ入力が有効になります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

タッチオプション

タッチオプションタブでは、基本的なタッチへのシステムの応答方法を設定できます。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でタッチジェスチャ設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. タッチオプションタブでは以下の設定を変更できます。
 - **タッチ入力を有効にする**：タッチ機能を有効にする場合はチェックボックスを選択します。



ご案内：タッチ入力を有効にするの設定は、物理的なタッチオン／オフスイッチのないデバイスでのみ適用されます。

- **ポインタの速度**：画面のポインタの速度を調節します。ポインタをゆっくり動かしたい場合は、**遅い**にスライドします。ポインタをすばやく動かしたい場合は、**速い**にスライドします。
- **スクロール速度**：スクロールタッチジェスチャのスクロールの速度を調節します。
- **ポインタの加速**：画面のポインタの加速度レベルを調節します。デバイス上の指の動きに対する反応を遅くするときは**低**にスライドします。速くするときは**大きい**にスライドします。
- **ダブルタップの間隔**：ダブルタップを認識させるための速さを調節します。設定をテストするには、「テスト」エリアにポインタを置き、2回タップします。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。



ご案内：ワコム タブレットのプロパティのタッチ速度と加速度の設定は、通常のシステム設定からは独立し

ています。ワコムタブレットのプロパティで設定を変更しても、システム側の同内容の設定に影響しません。ただし、システム全体の設定を変更すると、お使いのデバイス設定に影響する場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ジェスチャーの標準設定

標準ジェスチャタブでは、あらかじめ設定されているジェスチャを個別に有効／無効にすることができます。標準ジェスチャを使用してナビゲーション、マウスクリック、スクロール、ズーム、回転を実行します。



ご確認ください:Windows、液晶ペンタブレット製品の「ジェスチャーの標準設定」タブに対応していません。



ヒント:「タッチオプション」タブの「タッチ入力を有効にする」にチェックが入っている場合、またはワコムデバイスの切り替えスイッチがオンになっている場合に、タッチ入力は有効になります。

標準ジェスチャ設定タブのカスタマイズ

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)で[タッチ & ジェスチャ設定](#)を選択します。
4. ワコム タブレットのプロパティで[標準ジェスチャタブ](#)を選択します。



ヒント:タッチジェスチャの上にカーソルを置くと静止画像が表示されます。特定のタッチジェスチャにカーソルを合わせない場合、各画像が順次表示されます。

5. 1本指、2本指、3本指のジェスチャを選択または解除するとジェスチャを有効化または無効化することができます。
6. スクロールについては、プルダウンメニューから「ナチュラル」または「標準」を選択して、スクロール時の移動方向を決定します。
7. 3本指ジェスチャでは、プルダウンメニューからお好みの操作を選択します。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください

| クッキー

| 利用規約

| 個人情報保護基本方針

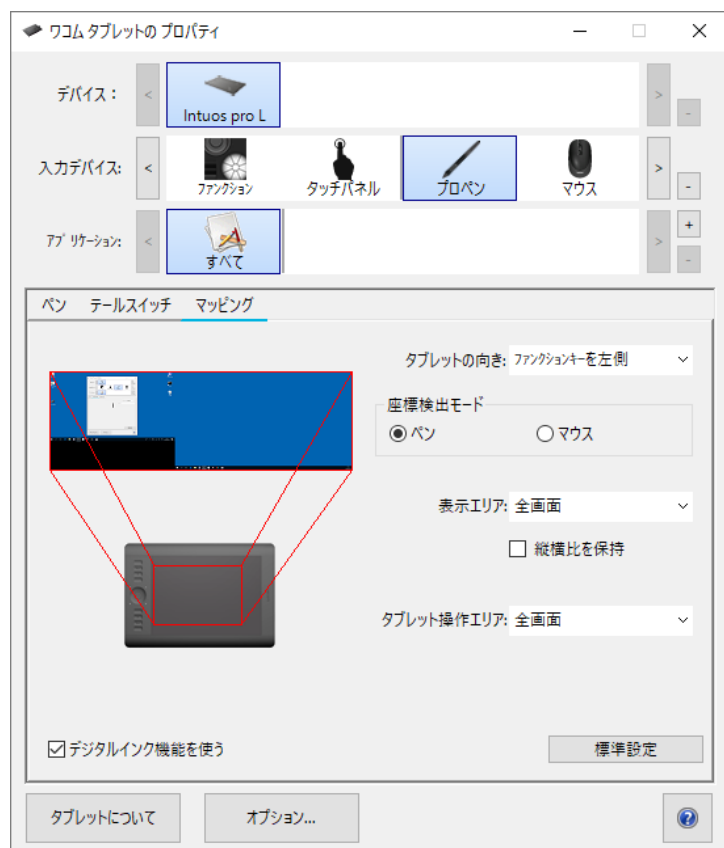
| カリフォルニア州消費者プライバシー法

モニターへのマッピング

ペンまたはマウスモードを選択して、デバイス面とモニターとのマッピング方法、モニター上でのペンの動きとカーソルの動きの関連性をカスタマイズできます。



ヒント: 「ペン」モードと「マウス」モードを頻繁に切り替える場合、ExpressKeyやサイドスイッチなどのカスタマイズ可能なコンポーネントにペン・マウスモードを割り当ててボタンを押すたびに切り替えることができます。



上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

デバイスでサポートされている場合、ExpressKeyを使用するデバイスの面を選択して、デバイスを使用する向きを変更できます。この設定は、すべての入力デバイスとソフトウェアに適用されます。

Microsoft Windowsでサポートされるペン機能を使用するには、[Windows Inkを使う](#)を選択します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペンモードでのデバイスのマッピング

ペンモードはデフォルトモードであり、デバイスの推奨設定です。ペンモードでは、通常のペンと同様にペンを使用して、まるで紙で作業するようにデバイスを操作できます。デバイスの各ポイントはモニタ上の特定のポイントと完全に対応しており、画面上にペンを置くとモニタ上の対応するポイントにポインタがジャンプします。

ペンモードを選択した場合、マッピングタブでデバイスとモニタとのマッピング方法を確認できます。表示されているのとは異なるマッピングを使用する場合は、変更できます。

1. **ワコムセンターを開きます。**
2. **デバイスサイドバー**でお使いのデバイスを選択します。
3. **メインコンテンツエリア**でマッピング設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. モードからペンを選択します。
 - 標準設定では、デバイスの読取可能範囲はモニタ全体にマッピングされます。複数のモニタを使用している場合は、すべてのモニタにマッピングされます。



ご注意ください:コンピュータのディスプレイメニューのディスプレイのプロパティを変更する場合、このタブのマッピングも変更することになります。

5. 表示エリアで、デバイスをマッピングするモニタの領域を選択します。
 - コンピュータに接続されたモニタの領域全体にマッピングする場合は、**全画面**を選択します。
 - マップ先となるモニタのセクションを定義する場合は、**一部領域**を選択します。次のいずれかの方法でセクションを選択します。
 - この中で読取可能範囲(長方形)のハンドルをドラッグの下で、赤い枠の端をドラッグしてマップ先の表示エリアを定義します。
 - **開始**を選択し、カーソルを使用してマップ先の表示エリアを選択します。
 - ピクセル値で座標を入力します。
 - 1つのモニタの領域全体にマッピングする場合は、**モニタ(数字)**を選択します。
6. タブレット読取可能範囲から、選択した表示エリアにマッピングするデバイスの部分を選択します。
 - これらのオプションは、**表示エリアオプション**とよく似ています。
7. デバイスとモニタの縦横比率を等しくする場合は、**縦横比を保持**を選択します。
 - **縦横比を保持**を選択し、デバイスに円を描画した場合、画面では円として表示されますが、デバイスの読取可能範囲の一部は使用できなくなる場合があります。
 - **縦横比を保持**を選択せずに、デバイスに円を描画した場合、画面では楕円として表示されます。

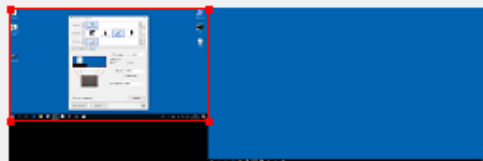


ヒント: 選択する設定を決める際には、**縦横比を保持**を選択または選択解除するときこのタブの画像の赤い枠を見て、マッピングへの影響を確認するとよいでしょう。

画面の一部

タブレットの表示エリアを設定するには、以下の3つの方法があります：

1. この中で操作エリア（長方形）のハンドルをドラッグ
四角形の範囲が画面の操作エリアを示します



2. 画面を見ながら表示エリアの左上と右下をクリック

開 始

3. 座標を入力（ピクセル値）

トップ: 0

下: 768

左: 0

右: 1366

メッセージ:

キャンセル

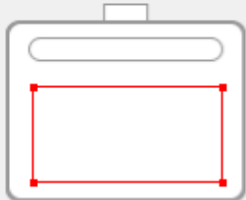
OK

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

操作面の一部

タブレット操作エリアを設定するには、以下の3つの方法があります:

1. この中で操作エリア（長方形）のハンドルをドラッグ
四角形の範囲がタブレットの操作エリアを示します



2. 手元を見ながら操作エリアの左上と右下をクリック

開 始

3. 座標を入力（カウント値）

トップ:	0	下:	13500
左:	0	右:	21600

メッセージ:

キャンセル OK

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

マウスモードでのデバイスのマッピング

マウスモードでは、マウスと同様にペンを使用できます。ペンを使用して離したポイントにカーソルが留まります。マウスパッドやトラックパッドを操作する場合と同じように製品を操作します。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [デバイスサイドバー](#)でお使いのデバイスを選択します。
3. [メインコンテンツエリア](#)でマッピング設定を選択します。ワコムタブレットのプロパティに進みます。
4. モードセクションでマウスを選択します。
5. 必要に応じて、マウスの設定を変更します：
 - **マウスの高さ**：スライダを動かし、デバイスから離れてもカーソルが画面全体で動き続けるために必要な高さを調整します。
 - **ポインタの加速**：スライダを動かして、デバイスの動きの速さに応じて、画面のポインタの移動距離を調整します。
 - **ポインタの速度**：スライダを動かして、デバイスを動かしたときに、画面のポインタの移動距離を調整します。



ヒント：これらの設定の調整方法を決定するには、スライダを動かして画面のポインタの動きに影響するかテストします。**ポインタの加速**と**ポインタの速度**は相互に影響を及ぼすため、一緒にどのように動作するか両方を動かして確認します。



ご注意ください：これらの設定を変更する場合、コンピュータのシステム設定の対応する設定は変更できません。ただし、コンピュータのシステム設定のマウスの設定を変更する場合は、マウスモードでのマウスの動作に影響する可能性があります。

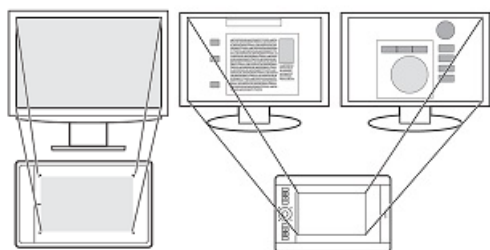
| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

デバイス読取可能範囲

読取可能範囲は、ペンまたはタッチ（サポートされている場合）で操作するワコムデバイス上のエリアです。デバイス上の読取可能範囲は、異なる色やパターンによって示される場合があります。読取可能範囲の縁は、輪郭線で表示されるか、角の部分のマークで示されます。

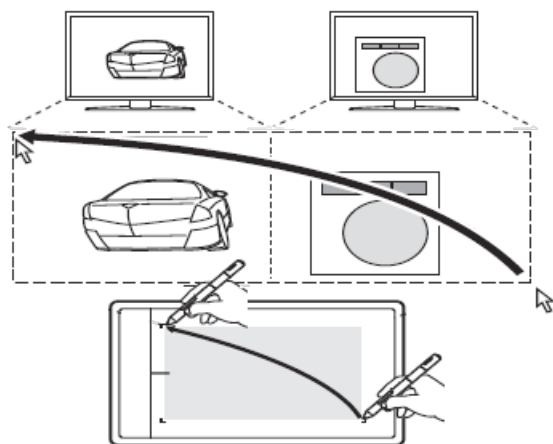
デバイスの読取可能範囲はモニタに対応していますか？

- コンピュータにモニタが1台接続されている場合、読取可能範囲はモニタ全体に対応します。
- コンピュータに複数のモニタが接続されている場合、読取可能範囲はすべてのモニタに対応します。



デバイス上でのペンの動きは、モニタ上に見える動きとどのように対応していますか？

- ペンをデバイス上に置くと、画面のポインタは、モニタ上の対応点に移動します。
- モニタ上のポインタは、デバイス表面の動作に従います。



デバイスの読取可能範囲で作業するためのヒント

- [ワコムセンターを開き](#)、[デバイスサイドバー](#)でデバイスを選択して[メインコンテンツエリア](#)でマッピング設定を選択すると、デバイスの読取可能範囲をモニターにマッピングする方法をカスタマイズできます。ワコム タブレットのプロパティのマッピングタブに進み、そこで変更を行います。
- 「マッピング画面切り替え」を使用して、すべてのモニタで一度に行われる作業と、個々のモニタでの作業を切り替えることができます。
- デバイスにタッチ機能が搭載されている場合、読取可能範囲でジェスチャーを使用して特定の機能（項目を2度タップしてダブルクリックなど）も実行できます。[ワコムセンターを開いてデバイスサイドバー](#)からデバイスを選択し、[メインコンテンツエリア](#)でタッチジェスチャ設定を選択すると、ジェスチャオプションにアクセスすることができます。ワコム タブレットのプロパティに進み、タッチオプション、標準ジェスチャ、または詳細ジェスチャタブで変更を行うことができます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

「マッピング画面切り替え」を使用して表示を切り替える

マッピング画面切り替えを使用して表示を切り替えると、すべてのモニタでの作業と個別のモニタでの作業をすばやく切り替えることができます。「マッピング画面切り替え」では、マッピングタブで設定したディスプレイと、使用する各モニタを一度に1つずつ切り替えます。

1. マッピング画面切り替えを[エクスプレスキー](#)や[オンスクリーンショートカット](#)などのデバイスのカスタマイズ可能なコンポーネントの1つに割り当てます。
2. コンピュータの「画面のプロパティ」メニューに移動して[拡張](#)を選択すると、複数のモニタを1つの連続したディスプレイとして使用できます。



ご案内:モニタをミラー化または複製する場合や1台のモニタにのみ表示する場合は、「マッピング画面切り替え」は使用できません。

これで、「マッピング画面切り替え」を使用すると、[マッピング](#)タブで設定した表示オプションと各モニタの間で画面を切り替えることができます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワコムサポート

ペンまたはワコムデバイスに問題が生じた場合、画面に表示されるエラーメッセージで推奨される処置を行ってください。問題が解決できない場合、次の方法を試してください。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [ナビゲーションバー](#)でグローバル設定  アイコンをクリックします。
3. [トラブルシューティングオプション](#)でドライバチェックをクリックし、ドライバ機能を確認します。必要に応じて、簡単なトラブルシューティングを実行します。
4. 製品に同梱のクイックスタートガイドを確認し、すべてのケーブルおよびコネクタがしっかりと接続されていることを確認し、製品が正しく設定されていることを確認します。
5. 本問題に関する情報をオンラインマニュアルで確認してください。
6. [ワコムサポート](#)にアクセスし、検索バーでトピックを検索するか、トピックカテゴリカードを選択して「よくある質問」をご覧ください。
7. ワコムの[製品リソース](#)ページで新しいドライバが利用可能かどうかを確認し、インストールします。
8. デバイスとツールに診断テストを実行します。



ヒント: 診断テストの方法(「ワコムデバイスのテスト」、「ペンのテスト」など)は、オンラインマニュアルの目次のワコムサポートに記載されています。

上記の解決のポイントを試みても、問題が解決しそうにない場合は、[ワコムサポート](#)にお問い合わせください。お問い合わせ時に、次の情報をご用意ください。

- コンピュータの製造元と型式、およびOSのバージョン。
- 問題が発生したときにコンピュータに接続されていたデバイス。
- 問題が発生したときに使用していたソフトウェアアプリケーションの名前とバージョン。
- 問題が発生したとき、具体的に何が起こったか、起こったことをどのように処置したか。
- 画面に表示された正確なエラーメッセージ。
- 問題解決のために実行した手順。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

タブレットのテスト

コンピュータの電源をオンにします。ステータスランプが点灯します。デバイスが使用できるようになるまで、少し時間がかかる場合があります。

ランプが点灯しない場合、問題を自分で解決するためにこれらのテストを実行します。

1. コンピュータを再起動します。
2. ケーブルが破損していないか点検します。
3. コンピュータのデバイスマネージャやシステム情報メニューを開き、このデバイスが接続しているUSBポートが正しく動作しているかどうかを確認します。
4. ケーブルがデバイスとコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。
5. USBハブを使用している場合、ハブがコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。接続を確認してもデバイスが動作しない場合、デバイスを切断して、代わりにコンピュータのUSBポートに差し込みます。
6. コンピュータのUSBポートを使用している場合、コンピュータの別のUSBポートに接続してみます。動作しない場合、デバイスを別のコンピュータのUSBポートに接続してみます。
7. マウスなどの他のツールを使用している場合、それらのツールが機能していることを確認します。

上記のテストでも問題が解決しない場合は、[ワコムサポート](#)にお問い合わせください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ExpressKeys™のテスト

ExpressKeyが想定通りに動作しない場合、割り当てた操作を確認するか、標準設定にリセットしてみてください。また、[ワコムサポート](#)のページに記載されている手順もお試ください。それでも問題が解決しない場合は、以下の診断手順をお試ください。

1. [ワコム タブレットのプロパティ](#)を開きます。
2. タブレットについてボタンをクリックします。
3. 表示されたダイアログで**診断...**ボタンをクリックします。



ご案内:「診断」ダイアログボックスにはデバイス、入力デバイス、そしてタッチ入力可能なデバイスの現在の状態が提示されます。

4. 複数のワコムデバイスがシステムに接続されている場合、テストするデバイスがドロップダウンリストで選択されていることを確認します。
5. エクスプレスキーをテストしながら、**デバイス情報**コラムを確認します。
6. ファンクションキーを1つずつ押してテストします。キーを押すと**左側ボタン**カテゴリーの横に番号が表示されます。
7. 終了したら、**閉じる**ボタンをクリックします。

テストに失敗した場合は、[ワコムサポート](#)にお問い合わせください。

診断

ドライバ情報:
バージョン: 6.3.29b1

デバイス情報:
デバイス: Intuos pro L
型式: PTH-851
バージョン:
左側ボタン: 全スイッチOFF
右側ボタン:
左側トラックパッド: 0
右側トラックパッド:
OEM コード: 0
バッテリーの状態:
EDRのサポート:
ワイヤレスモード:
ワイヤレスID: WL#C09EFB
タブレットS/N:

入力デバイス情報:
読み取り高さ:
入力デバイス名:
入力デバイスのタイプ:
シリアルNo:
X座標:
Y座標:
スイッチ: 全スイッチOFF
筆圧: 0%
X方向の傾き:
Y方向の傾き:
ホイール:
回転:

タッチ情報:
バージョン:
状態: 0
指 1:
指 2:
転送速度:

閉じる

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ペンのテスト

ペンが思うように動作しない場合、割り当てた設定をチェックするか、あるいは標準設定の状態に戻してみてください。また、[ワコムサポート](#)のページに記載されている手順もお試しいください。それでも問題が解決しない場合は、以下の診断手順をお試しいください。



ご案内:ペンで使用可能な機能は、デバイスによって異なる場合があります。

ペンの問題の診断

1. [ワコム タブレットのプロパティ](#)を開きます。
2. タブレットについて ボタンをクリックします。
3. 表示されたダイアログで **診断...** ボタンをクリックします。



ご案内:「診断」ダイアログボックスにはデバイス、入力デバイス、そしてタッチ入力可能なデバイスの現在の状態が提示されます。

診断

ドライバ情報:
バージョン: 6.3.29b1

デバイス情報:
デバイス: Intuos pro L
型式: PTH-851
バージョン:
左側ボタン: 全スイッチOFF
右側ボタン:
左側トラックパッド: 0
右側トラックパッド:
OEM コード: 0
バッテリーの状態:
EDRのサポート:
ワイヤレスモード:
ワイヤレスID: WL#C09EFB
タブレットS/N:

入力デバイス情報:
読み取り高さ:
入力デバイス名:
入力デバイスのタイプ:
シリアルNo:
X座標:
Y座標:
スイッチ: 全スイッチOFF
筆圧: 0%
X方向の傾き:
Y方向の傾き:
ホイール:
回転:

タッチ情報:
バージョン:
状態: 0
指 1:
指 2:
転送速度:

閉じる

上記のスクリーンショットは説明のために示したものです。実際の画面とは異なる場合があります。

4. 入力デバイス情報を確認しながら、デバイス面から10 mm以内でペンを保持します。読み取り高さ、入力デバイス名、入力デバイスのタイプ、シリアルNo(シリアル番号)の後に値が表示されます。
5. タブレット面に沿ってペンを移動します。ペンを移動すると、X座標とY座標の値が変わります。
6. 替え芯でデバイス面を押し、次にテールスイッチ(消しゴム)でデバイス面を押します。押すと、スイッチと筆圧の値が約0%から最大圧力をかけた状態で約100%まで変化します。
7. 替え芯、消しゴム、各サイドスイッチを一度に1つずつ押します。各サイドスイッチを押すときは、替え芯をデバイス面の少し上に浮かせた状態にします。それぞれを押すと、スイッチの数値が次の数値と一致するように変わります。

Pro Pen 2

- ペンのテールスイッチ (消しゴム) = 1
- サイドスイッチ = 3
- サイドスイッチ = 2
- 替え芯 = 1

**Pro Pen 3**

- サイドスイッチ = 4
- サイドスイッチ = 3
- サイドスイッチ = 2
- 替え芯 = 1

**エアブラシ**

- エアブラシ先端 = 1
- エアブラシのサイドスイッチ = 2
- エアブラシのテールスイッチ (消しゴム) = 1



8. ペンを垂直位置から右に移動し、次に左に移動します。右に移動すると、**X方向の傾き**の値が約+60に変化します。左に移動すると、**X方向の傾き**の値が約-60に変化します。
9. ペンを垂直位置からデバイスの下側に移動し、次にデバイスの上側に移動します。下側に移動すると、**Y方向の傾き**の値が約+60に変化します。上側に移動すると、**Y方向の傾き**の値が約-60に変化します。
10. Art Penをテストする場合は、替え芯をデバイス面に置き、軸を中心にしてゆっくりとペンを回転させます。ペンを回転させると**回転**の値が変化します。
11. エアブラシをテストする場合は、ホイールを前後に移動します。ホイールを完全に奥まで回すと、**ホイール**の値はおおよそ0まで減少します。完全に手前まで回すと、**ホイール**の値はおおよそ1000まで増加します。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

タッチのテスト



重要: 基本的なタッチ機能（指の動きに従うポインタなど）は動作するが、他のタッチ機能が動作しない場合は、ワコムドライバを再インストールします。

- デバイスの表面全体で指を移動します。ポインタが指と一緒に移動する必要があります。
- 項目をタップするか、フォルダまたはプログラムを2回タップします。項目が選択されるか、フォルダまたはプログラムが開く必要があります。
- ステータスランプ付きのデバイスの場合、デバイスの読取可能範囲にタッチすると、ステータスランプが明るくなることを確認します。

テストに失敗した場合は、[ワコムサポート](#)にお問い合わせください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

ワイヤレスのテスト

ステータスランプは、デバイスが正常に接続され、お使いのコンピュータがデバイスをUSBデバイスの1つとして認識している場合に常に点灯します。ワイヤレス接続で問題が発生した場合は、以下のチェックを行ってください。

1. ワイヤレスモジュールのスイッチがオンになっていることを確認します。[ワイヤレス通信](#)をご覧ください。
2. ワイヤレスモジュールおよびワイヤレスレシーバーが正しく取り付けられていることを確認します。[ワイヤレスキットの取り付け](#)をご覧ください。
3. 「ワイヤレス」タブで電池残量を確認します。電池残量が少ない場合は、USB接続ケーブルを接続し充電を行います。[電池の状態](#)をご覧ください。
4. ワイヤレスモジュールのスイッチをオフにし再度オンにします。
5. デバイスをお使いのパソコンに近づけます。デバイスとコンピュータの間の電波経路に金属類など高密度の障害物がないことを確認してください。
6. 以下の指示に従います。
 - a. [ワコム タブレットのプロパティ](#)を開きます。
 - b. [タブレットについて](#) ボタンをクリックします。
 - c. タブレットについてダイアログボックスで[診断](#)をクリックします。
 - d. 「診断」ダイアログボックスで、[ワイヤレスモードのオン/オフ](#)を確認します。

上記のテストでも問題が解決しない場合は、[ワコムサポート](#)にお問い合わせください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

用語

操作	マウスクリック、キーボードショートカット(Ctrl+Zなど)、ナビゲーション(上下にスクロールなど)、オンスクリーンショートカット(グリッドパネルなど)などを収録しています。ExpressKeyやサイドスイッチなど、 カスタマイズ可能なコンポーネント に操作を割り当てることができます。カスタマイズ可能なコンポーネントを使用すると操作が実行されます。例: サイドスイッチを押して右クリック。
特定のソフトウェアに対する設定	ソフトウェアごとにデバイスとツールの設定をカスタマイズします。特定のソフトウェアに対する設定は、設定したソフトウェアを使用すると必ず実行されます。
アスペクト比	デバイス画面の縦と横の比率。
Bluetooth	デバイス間の無線通信方式。
クリック荷重	クリックする際に替え芯にかかる力の大きさ。
カスタマイズ可能なコンポーネント	ExpressKey™、サイドスイッチ、Touch Ring、Rocker Ring、タッチジェスチャ、Touch Stripなどがあります。使用できるカスタマイズ可能なコンポーネントはデバイスに応じて異なります。よく使用する 操作 を簡単に利用できるように、デバイスのコンポーネントをカスタマイズできます。
デジタルインク	コンピュータへのペン入力で作成した手書きのコンテンツについての総称。この手書きのコンテンツには、画像、インクマークアップ、手書きがあります。手書きのコンテンツは、キーボード入力されたテキストに変換するか、手書きのままで使用することができます。
ディスプレイ	コンピュータのモニター、ノートパソコンの画面、ワコムの液晶ペンタブレットの画面などを表すことができる包括的な用語です。
マッピング画面切り替え	マルチディスプレイ全体、または1つのディスプレイを使ってデバイスで作業できます。マルチディスプレイで構成されている場合にのみお使いになれます。
ダブルクリック速度	ダブルクリックとして認識される、1回目と2回目のクリックの時間間隔の最大値。
ダブルタップ距離	替え芯でダブルクリックするときに、2回目のクリックがずれてもよい距離を画面のドット数で表します。ダブルクリック距離を大きくすると、替え芯でダブルクリックしやすくなりますが、グラフィックソフトウェアによっては、線の引きはじめにポインタがダブルクリック距離の外へ出るまで線が現れないことがあります。
消しゴム対応	消しゴム機能に対応しているソフトウェア。ソフトウェアによっては、テールスイッチ(消しゴム)を別の機能に使うことができます。
エクスパンド	タッチによる操作での動作の1つ。2本の指をくっつけた状態でデバイスにタッチし、次にデバイスに触れたまま指を開きます。
ExpressKey	デバイスにあるカスタマイズ可能なコンポーネントボタン。
グリッドパネル	長方形のオンスクリーンショートカット。
修飾キー	修飾キーには、Windowsでは「Shift」、「Alt」、「Ctrl」キーが、Macでは「shift」、「control」、「command」、「option」キーがあります。デバイスボタンやExpressKeyをカスタマイズして、修飾キーが実行されるようにすることができます。
芯	替え芯で交換が可能な部分。

オンスクリーンショートカット	液晶ペンタブレットやコンピューターのモニターに表示されるメニュー。よく使う設定にアクセスするにはオンスクリーンショートカットを使用できます。
ペアリング	2台のデバイス間に仮想ケーブル(Bluetooth)リンクを確立する方法。
パン	タッチによる操作での動作の1つ。指でデバイスにタッチし、同じ方向に動かします。
視差	ワコムの液晶ペンタブレットで描画しているときに表示される可能性のある、替え芯とカーソルの間のオフセットです。
液晶ペンタブレット	画面付きのワコムデバイス。液晶ペンタブレットで絵を描くと、その画面上で描いているものを見ることができます。
ペンジェスチャー	替え芯を動かしながらサイドスイッチやExpressKeyを押すと、特定の動作(元に戻す、やり直し、スクロール、ズームなど)の実行用にペンの動きを左右上下にカスタマイズすることが可能です。特定のデバイスのみで利用可能。
ペンホルダー	通常デバイスに装着されているペン型収納ツール。多くの場合ペンを差し込めるループが付属。取り外し可能であったり、芯抜きツールや予備の替え芯が入っていることもあります
ペン入力	ペンを使ってコンピュータを操作する方法。
ペンホルダー	ペンの先端を下にして置くことができる自立型ペン収納ツール。
ペンタブレット	表面が不透明なワコムデバイス。デバイスで絵を描くと、コンピュータのディスプレイ画面に描いているものが表示されます。
ピンチ	タッチによる操作での動作の1つ。2本の指を少し離れた状態でデバイスにタッチし、次にデバイスに触れたまま2本の指をくっつけます。
ピクセル	画面上の最小の測定単位。
筆圧対応	替え芯およびテールスイッチ(消しゴム)はそれぞれにかかる圧力を感知できます。筆圧対応したソフトウェアで、ペン、ブラシ、消しゴムで自然な感じのストロークを作成するのに役立ちます。
筆圧対応ソフト	筆圧対応機能をサポートするソフトウェア。
読み取り高さ	デバイスの読取可能範囲から対応デバイスの検知部分までの高さ。
ラジアルメニュー	円形のオンスクリーンショートカット。
回転	タッチによる操作での動作の1つ。2本の指を少し開いてデバイスにタッチし、円を描くように順方向/逆方向に回します。または1本の指を固定して、もう一方の指を固定した指の周囲を巡るように回します。
スワイプ	タッチによる操作での動作の1つ。3本、4本、または5本の指でデバイスにタッチし、同じ方向に動かします。
タップ	タッチによる操作での動作の1つ。指1本(ジェスチャーの設定によっては複数の指)でデバイスにタッチしてから離します。
傾き感度	デバイスに対する入力デバイスの傾きを読み取る替え芯とテールスイッチ(消しゴム)の特性。これは、傾き対応のソフトウェアで、ペン、ブラシ、消しゴムの自然な感じのストロークを作成するのに役立ちます。
	替え芯でダブルクリックするときに、2回目のクリックがずれてもよい距離を画面のドット数で表します。ダブルク

ダブルクリック 距離	リック距離を大きくすると、替え芯でダブルクリックしやすくなりますが、グラフィックソフトウェアによっては、線の引きはじめにポインタがダブルクリック距離の外へ出るまで線が現れないことがあります。
タッチパネル	デバイス上で、指先でコンピュータを操作する方法。タッチ入力とも呼ばれます。
Touch Ring	デバイス上にある、カスタマイズ可能なリング状の装置です。
Touch Strips	Cintiq 22の背面にあるカスタマイズ可能なコントロールパッドです。
タッチセンサー	タッチ入力を検出するためのデバイスの操作領域。タッチセンサーは読取可能範囲内にあり、ペン入力は検出しません。
トラック	タッチによる操作での動作の1つ。指1本でデバイス面にタッチし、そのまま移動させます。
視野角	液晶ペンタブレットの画面を見る角度によって、替え芯に対してカーソルが表示される位置が変わることがあります。ペンからチップへのアライメント機能を使い視野角を考慮することができます。
Wacom Linkアダプタ	USB-Cポートのないデバイスでクリエイティブなペンディスプレイを実現するためのアダプタ。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

部品やオプション品の注文

デバイスの部品やオプション品を購入するには、[ワコムストア](#)に移動してください。

最寄りの代理店、販売店、または[ワコムサポート](#)にお問い合わせいただくこともできます。



ご案内:一部のオプション品は、地域によっては入手できない場合があります。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

本機のお手入れ

本機のパフォーマンスを最適に保つため、ここに示すお手入れのしかたのヒントに従ってください。



ご注意ください:本機またはペンに液体がかからないようにしてください。本機は液体で濡れると故障することがあります。

- 本機を拭くときは、静電気防止布または軽く湿らせた布をお使いください。
- 保管するときは、ケーブルを本機の周囲に巻き付けしないでください。
- 替え芯は適宜交換し、磨耗した替え芯を使用してペンタブレット表面に傷がつかないようにしてください。
- 極端に高温または低温な場所は避けてください。

重要な製品情報で、安全上の注意事項の詳細を確認してください。[ワコムセンター](#)、またはワコムの製品資料ページ:
www.wacom.com/downloadでご覧いただけます。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

このドキュメントについて

このドキュメントはオンラインマニュアルと呼ばれます。オンラインマニュアルは、ペン、アクセサリなどのワコム製デバイスのセットアップ、機能、高度な使用を支援することを目的としています。

オンラインマニュアルは、ワコム製デバイスに付属しているクイックスタートガイドの追加資料です。『クイックスタートガイド』には、初期設定またはインストールプロセスを最速で行うための概要が記述されており、即座にワコム製デバイスを使用することができます。

このページのトピック

- [オンラインマニュアルに関する基本事項](#)
- [オンラインマニュアルでのデバイスの機能](#)
- [オンラインマニュアルへのアクセス](#)

オンラインマニュアルに関する基本事項

オンラインマニュアルを表示すると、ワコム製デバイスの使用に関する重要な情報について、特に注意を払う必要のあるコールアウトがいくつか表示されます。オンラインマニュアルには次のコールアウトがあります。



ご確認ください:このコールアウトは、デバイスを最適に使用するために必要な特定の情報、またはデバイスについて知っておくべき情報を提供します。



ご注意ください:このコールアウトは、物理的な安全性やファイルとデータの安全な管理、デバイスを確実に正しく動作させるためのベストプラクティスな手法、その他のデバイスを安全に使用するために必要な具体的な情報を提供します。



ご案内:このコールアウトは、効率性と機能の詳細、バリエーション、制限事項などのデバイスの使用に関する全般的な情報を提供します。このコールアウトは、1つの操作がすべてのデバイスで使用可能かどうかを識別するためにも使用されます。



ヒント:このコールアウトは、ショートカットおよび役に立つ推奨内容を含むデバイスの使いかたに関する追加情報を提供します。

オンラインマニュアルには、その他の役立つ情報や関連情報へのリンクもあります。リンクをクリックすると別のURLのページが表示されます。これらには、最もよく表示される別のオンラインマニュアルページや[ワコムWebサイト](#)もあります。

オンラインマニュアルでのデバイスの機能

オンラインマニュアルは、ワコム製デバイスの機能の詳細を調べることができます。機能の定義、使用例、スクリーンショット、そしてデバイスの使い勝手を最高に高めるために有効な使用方法などを知ることができます。このため、オンラインマニュアルには、特定のデバイスで使用できない機能が含まれていることがあります。ワコムでは、デバイス機能が言及されているが、すべてのデバイスには対応していないインスタンスについて注記を付加するように努めています。

オンラインマニュアルへのアクセス

オンラインマニュアルは以下の場所で参照できます。

- ワコムセンターのヘルプ(?)アイコン
- ワコム タブレットのプロパティのヘルプ ⓘ アイコン。
- ワコムサポート [製品リソース](#) ページから。製品リソースを検索バーに製品名を入力し、結果のドロップダウンリストで製品を選択します。製品のオンラインマニュアルがマニュアル & 保証書 セクションに表示されます。



ご案内: オンラインマニュアルは、WindowsとMacで共通の内容を記載しております。特に注記がない限り、スクリーンショットはWindows OSのものであります。



ご案内: 特定のコンピュータハードウェア、オペレーティングシステム(OS)およびアプリケーションソフトウェアに関する情報はオンラインマニュアルに含まれていません。必要に応じて各製品に付属の製品情報を参照してください。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

商標について

Copyright © 2023 Wacom Co., Ltd.

All rights reserved. Wacom、Intuos、Cintiqおよびそれらのロゴは、株式会社ワコムの商標または登録商標です。

明確な個人使用の場合を除き、この情報のいかなる部分も複製できません。

ワコムは、最新の正確な情報を提供するようにできる限り努力をしています。タブレットドライバを含む本製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。

IllustratorおよびPhotoshopは、Adobe Systems社の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。Microsoft および Windows は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。Apple、Appleロゴ、Mac は、米国およびその他の国で登録されたアップル社の登録商標です。ExpressKeyは、Ginsan Industries, Inc.の商標であり、許可を得て使用しています。

多くのワコム製デバイスには、High Definition Multimedia Interface (HDMI) テクノロジーが組み込まれています。HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

その他の会社名、および製品名はすべて、一般に各社の商標、または登録商標です。サードパーティ製品の言及は、情報の提供のみを目的としており、推薦や推奨の性質を持つものではありません。ワコムは、これらの製品の性能または使用に関して一切の責任を負いません。



主に中国で販売されたディスプレイ製品の危険物は、「電気および電子製品における危険物の使用制限に関する規制」および「電気および電子製品の危険物の使用制限のカatalog管理」ならびに「電気および電子製品における危険物の使用制限」に準拠したものです。適合性評価 (Conformity Assessment) システムの導入に、グリーンラベルのシステムが使用されています。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)

プライバシー

ワコムは、お客様のプライバシーを尊重します。ワコムはオンラインマニュアルの品質を向上させるために、分析手法を使用して基本的なアクセス情報を収集しています。詳細については、当社[個人情報保護基本方針](#)をご覧ください。

Wacom Experience Program for Tablet Driver

Wacom Experience Program for Tablet Driverに参加することで、ワコムの製品改良に協力することができます。このプログラムに参加すると、ドライバは自動的にワコム製品の特定の診断と使用状況データを送信します。

1. [ワコムセンターを開きます](#)。
2. [ナビゲーションバー](#)でグローバル設定  アイコンをクリックします。
3. **Wacom Experience Program for Tablet Driver**でタブレットドライバプライバシー通知リンクをクリックしてプログラムについて確認します。
4. プログラムに参加するには、**Wacom Experience Program for Tablet Driver**でスライダを「オン」にします。
5. ポップアップダイアログでチェックボックスを選択しOKをクリックします。

| 私の情報を共有しないでください | [クッキー](#) | [利用規約](#) | [個人情報保護基本方針](#) | [カリフォルニア州消費者プライバシー法](#)